





動物學研究用藥劑便覽 (前號ノ續キ)

藤田 經信 譯

番號	藥名	成分	備考
13	みゐれる液 (Miller's solution Müller'sche Flüssig- keit)	重くろしむ酸加里 水酸うぢーうむ 二、五 〇〇キ、セ	奏効數日乃至一ヶ月骨髄ノ如キハ三十度乃至四十度ノ温至ニ入レ八日乃至十日間水ニ溶解ス。溶液橙黄色。骨髄ノ神経系統魚卵等ヲ凝結スルニ用ユ。洗滌一日間流水ヲ用ヒ後漸々強烈ノ酒精ニ移ス。或ハ其以前〇、五%極水ノ溶液中ニ漸時浸ス法モアリ染料隨意。
14	おすみつく酸 (Osmic acid Osminsäure)	「イ」揮發ニテ凝結ス 「ロ」〇、〇五乃至二%ノ水溶液ニテ凝結シ又ハ硬固スレドモ通常〇、五乃至一%ノ溶液ヲ用ユ。暗處ニ貯フベシ。神經ヲ研究スル時ナド稀ニ酒精ヲ溶劑トシテ用ユ。	「イ」奏効定時ナシ。唯組織褐色ニ變スルヲ度トス。總テ標本ハ洗滌ノ揮發ニ際スナリ。此方法液中ニ浸スヨリ深ク組織間ニ其凝結力ヲ及ホス。酸ハ固形體ヲ用ユルカ又ハ一%ノ溶液ヲ用ユ。破壊スルノレヲ浸ス。多量ヲ用ユヘシ標本ハ薄キヲ要ス。洗滌ハ一時乃至一日間流水ヲ用ヒ非稀ニ「ロ」ニ移ス。多クハ漸々強烈ナル酒精中ニ移ス。或ハ洗滌前二十四時間「ロ」中ニ移ス。多クハ漸々「ロ」染料ハ亞仁林色(ハキキ)リ「ロ」カ「ロ」等ヲ用ヒ「ロ」リ又ハ「ロ」中ニ封ス。脂肪組織等ニテ唯脂肪ノミヲ黒變シテ明カニ視ン。ト皮膚ノ酒精等ヲ入レタル中ニ置キ其内ニ適宜ニ鹽素化加里ヲ入レテ十或ハ九十%ノ酒精中ニ移ス。染料亞仁林色(ハキキ)リ「ロ」カ「ロ」等ヲ用ユ。又ニ組織化水素酸ノ數滴ヲ注シケバ鹽素瓦斯遊離シテ遂ニ脱色ス。此すみつく酸ニ組織化水素酸ハ其間ニ無機性沈降物ヲ生シ脆クナルモ脱色スレハ其凝結少ス。
15	おすみつく酢酸 (Osmotic acid Osmonessigsäure)	酢酸〇、二% れすみつく酸〇、〇五% 海産動物ニハ海水中ニ溶解シテ用ユヘシ	奏効五分乃至十五分 いろざんちやく、水母、樽管類、蠕虫、下等動物ノ神経系統等ニ使用ス。洗滌一%ノ酢酸水ヲ用ヒ非薄キ「ロ」リ「ロ」中ニ貯フ。
16	鹽化ばらでうむ (Palladium chloride)	〇、一乃至〇、三%水溶液及ビ鹽化水素酸ノ數滴ヲ加フ	奏効凝結一分乃至十分硬固二日乃至數週 テ宜シ 冷物ヲ溶解ス。色鮮青ニシテ黄色ヲ帶フ。細胞組織神經纖維ノ構造等又腔腸動物ヲ凝結スルニ用ユ。洗滌酒精七十%(廿四時間)八十%(數日)九十%(數日)又ニ無水酒精中ニ移ス。染料亞仁林色(ハキキ)リ「ロ」カ「ロ」等ヲ用ユ。又「ロ」リ「ロ」等ノ如キハ直ニ酒精中ニ移ス。染料亞仁林色(ハキキ)リ「ロ」カ「ロ」等ヲ用ユ。洗滌起ラバ使用前温スベシ。
17	ぷれにー液 (Perényi's fluid Perényi'sche Flüssig- keit)	硝酸十% 無水酒精 くろしむ酸〇、五% 四十キ、セ 三十キ、セ 三十キ、セ	奏効凝結五分間硬固四乃至五時間 冷物ヲ溶解ス。色鮮青ニシテ黄色ヲ帶フ。細胞組織神經纖維ノ構造等又腔腸動物ヲ凝結スルニ用ユ。洗滌酒精七十%(廿四時間)八十%(數日)九十%(數日)又ニ無水酒精中ニ移ス。染料亞仁林色(ハキキ)リ「ロ」カ「ロ」等ヲ用ユ。又「ロ」リ「ロ」等ノ如キハ直ニ酒精中ニ移ス。染料亞仁林色(ハキキ)リ「ロ」カ「ロ」等ヲ用ユ。洗滌起ラバ使用前温スベシ。



動物學研究用藥劑便覽

藤田 經 信 譯

第二表 視察劑及保存劑

Observation and Conservation  
Beobachtung und Conservierung

「保」視察劑  
「保」保存劑

番號	藥 名	成 分	備 考
1	酒精混合液 (Alcohol mixture) (Alkohol Gemische)	「保」 酒精七十% くろみつく酸一% 「ロ」 酒精五十% 濃厚硝酸 酒精卅五又ハ七十% 沃度丁酸 百キ、セ 百キ、セ 五キ、セ 二、五キ、セ	「保」視察劑 「保」保存劑 諸種ノ海産動物ヲ保存スルニ用ユ
2	かんがーる ぼるたむ くろくぼるむぼるむむ てれびんぼるむむ さしろーるぼるたむ (Benzol Chloroform Terpentin Xylol Balsam)	かなだ、ぼるたむニかんがーる等各 種ノ藥品ヲ混和シテ製ス	「保」視察劑 「保」保存劑 「保」視察劑ニアルかなだ、ぼるたむハ水分ヲ多ク含ム故先ツ之レヲ熱ス ルコ五六日ニシテ充分水氣ノ去リシ頃ニかんがーるくろくぼるむむ、てれび ん又ハさしろーるノ孰レニテモ混合シテ其粘度ヲ糖蜜位トシ動物標本 ニ使用ス但シぼるたむニ移スニハ標本ヲ無水酒精ヨリ丁子油ニ移シタル後 ニスルシ「さしろーる」ぼるたむハ最も佳シ殊ニ脱色シ易キ染料ニ於テ然ル モノトス
3	硼酸ぐりすりん (Horegllycerin)	硼酸ハぐりすりん中ニ溶解シ得ルダ ケ混合スルニ	「保」視察劑 「保」保存劑 「保」硼酸ハ熱シタルぐりすりん中ニ四五時間ニシテ多量溶解ス而シテ冷却 シタル混合液ハ凝固トナル米國ニテハ動物標本製造ニ用井其用法ハか なたぼるたむニ同シ
4	かなだ、ぼるたむ (Canadianalasin)	普通商店ニアリ	「保」視察劑 「保」保存劑 「保」熱シテ水分ヲ去リテ骨並ニ齒等ニ用ヒ其組織間ノ空隙ヲ充タス而シテ如 此製シタル標本ハ急ニ冷却スルヲ要ス
5	だまー (Danar)	だまーハてれびん油かんがーる油ノ 混合液ニ溶解シ又ハさしろーる中ニ 溶解ス	「保」視察劑 「保」保存劑 「保」粉末ノだまーニてれびん油トかんがーる油ノ混合液カ若シクハさしろ ーるヲ性キ數日間放置シ後上澄ヲ傾瀉シ濾紙ニテ濾シ去リ其殘留ヲ濃厚ノ 液トナス而シテてれびん油ヲ以テ殘留ヲ稀薄トナスヲ佳シトス「だまー」ニ シテ眞實ナレハ此液ハ種植物ノ標本ニ用井テ頗ル有益トス





<p>5 黄色膠塊 (Yellow gelatin mass) Hoyer</p>	<p>6 黄色膠塊 (Yellow gelatin mass) Thiessch</p>	<p>7 ねりーぶ油 (Olive oil)</p>	<p>8 紫色膠塊 (Purple gelatin mass) Purpurne "</p>	<p>9 硝酸銀注射塊 (Silver nitrate Inject.) Iron mass</p>
<p>(1) 水 三十瓦 (2) 水 六十キ、セ (3) 水 四瓦 (4) 焦性没食子酸(水溶液) 少量 包水くろらー 二十キ、セ</p>	<p>(1) 水 十一キ、セ (2) 水 二十キ、セ (3) 水 五十三瓦 百六キ、セ</p>	<p>又りーぶ油 五十キ、セ 無水酒精 二十五キ、セ</p>	<p>(1) 酒精(8) 八十二キ、セ (2) 水 六十キ、セ (3) 水 三百キ、セ</p>	<p>硝酸銀 三百乃至五百キ、セ 水 九十キ、セ 硝酸銀(1%水溶液) 二十乃至四十キ、セ</p>
<p>(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)</p>	<p>(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)</p>	<p>(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)</p>	<p>(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)</p>	<p>(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)</p>

<p>10 紅色膠塊 (Red gelatin mass) Rothe " Poi</p>	<p>11 紅色膠塊 (Red gelatin mass) Gerlach</p>	<p>12 紅色膠塊 (Red gelatin mass) Ranvier</p>	<p>1 くろむ酸 (Chronic acid) (Chrom saure)</p>	<p>2 くろむ酸 (Chromsaure saure)</p>
<p>(1) あんもにあ (2) 水 (3) かーみん(溶解スルダケ) (4) 膠液(一ニ水二) 酢酸</p>	<p>(1) あんもにあ (2) 水 (3) かーみん (4) あんもにあ 酢酸三十三%</p>	<p>(1) 膠(2) 水 (3) かーみん (4) あんもにあ 酢酸三十三%</p>	<p>〇、一五乃至二%小溶液</p>	<p>水 六十五キ、セ くろむ酸一% 二十五キ、セ くろむ酸一% 十キ、セ</p>
<p>第四表 脱灰劑、脱硅劑及腐蝕劑 Decalcification, Desilification and Corrosion Erkalkung, Entkieselung und Corrosion</p> <p>乳鉢中ニ第一ヲ能ク破碎混合シ尙攪和シツ、湯煎鍋上ニ熱セラル、膠ノ溶液ニ注シ然ル後あんもにあヲ中和スル爲最初五十%次ニ五乃至三%酢酸ヲ加フ中和終レハふらねるヲ以テ熱シタル液ヲ壓シ可シ、若シ硝子棒ヲ以テ臍物硝子ニ一線ヲ畫キ少シク之レヲ放大シテ視其色(高濃ク見ユル時ハかみーんノ分量充分ナリトス)</p> <p>(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)</p>				
<p>備考 奏効緩自一週日至一月「脱灰劑ナリ漸々濃厚ナル酸ヲ用フルコト屢アリトス」洗除水ヲ用ヒ日光ヲ避ケ漸々強烈ノ酒精ニ移ス 奏効緩時、脱灰劑ナリ胚等ノ繊弱ナル標本ニ用ユ「洗除層處ニ於テ七十%ノ酒精ヲ用ユ」</p>				



9	8	7	6	5	4	3
みゆれる液 (Muller's fluid)	乳酸 (Lactic acid) (Milchsäure)	木酢 (Wood vinegar) (Holzessig)	弗化水素酸 (Hydrogen fluoride) (Fluor wasserstoffsaure)	おー、じ、ぢやへ る (Eau de javelle)	素酸 (Chrom hydrogen chloride) Chrom salzsäure	くろむ、硝酸 (Chrom nitric acid) (Chrom salzsäure)
成分前出	十%水溶液	濃厚液		鹽化石灰 炭酸カルシューム 水	くろむ酸 鹽化水素酸 水	硝酸 くろむ酸一% 水
				二十瓦 十五瓦 二百瓦	一瓦 一キ、セ 百キ、セ	三キ、セ 七十キ、セ 二百キ、セ
奏効自一週日至一月「脱灰劑ナリ胚ノ骨、耳骨、下等有脊椎動物ノ骨等ニ使用ス而シテ後〇、三乃至一%硝酸ヲ加フ	奏効稍ヤ永シ「脱灰劑ナリ其結果佳良ニシテ胚骨並ニ小骨等ニ使用ス	奏効稍永シ「脱灰劑ナリ胚ノ骨組織並ニ病的變化ノ骨組織ニ用非成生シタルモノニハ用非ズ此液ハ脱灰シ又同時ニ多少硬固スルノ性アリ	奏効自少時至廿四時間「脱灰劑ナリ弱キ酒精中ニアル硅質海綿ニ此液ヲ滴下セバ組織ハ毀損セザルノミナラズ其染色ヲモ保存ス	奏効廿分乃至卅分「腐蝕劑ナリ硅質海綿ノ骨格ヲ露出スルニ適ス標本ハ植物硝子ニ置キ此液數滴ヲ加ヘテ總テ柔軟ナル部分ヲ去リ又醋酸ヲ加ヘテ此時生ズル沈澱ヲ去ルベシ 酒精丁子油ヲ以テ處分シばるさむニテ封ズベシ	奏効永時ヲ要ス「脱灰劑ナリ幼骨等ニ用ユ	奏効稍ヤ速「脱灰劑ナリ結組織、神經器官ノ素體ヲ能ク保存ス三日〇乃至八日ニシテ液ヲ交代ス「屢々純粹ノくろむ酸ニテ脱灰シ後此液ニ浸スモノモアリ

動物學研究用藥劑便覽 (前々號の續き)

藤田 經 信 譯

第五表 柔軟劑 Maceration.

7	6	5	4	3	2	1	番號
らんごあー溶液 (Landois' Mixture) (Landois' Mischung)	食鹽溶液 (Table salt solution) (Kochsalzlösung)	重くろむ加里 (Potassium bichromate) (Kaliumbichromat)	加里溶液 (Potash solution) (Kalilauge)	沃度血清 (Lobserum)	くろむ酸 (Chromic acid) (Chromsäure)	三分酒精 (One-third Alcohol) (Drittel-Alkohol)	藥名
くろむ酸あんもに濃厚水溶液 燐加里 燐酸うどうむ 水	半%水溶液	〇、一乃至一%水溶液	四乃至五%水溶液	「イ」自然的 「ロ」人工的	くろむ酸 〇、〇一乃至〇、一瓦 水 百キ、セ	無水酒精 三十キ、セ 水 六十キ、セ	成分
五キ、セ 五キ、セ 百キ、セ				共二前出			分
奏効一日乃至五日間「液ノ多量ヲ用フ」組織ハ半ハ此液ヲ加ヘラレタルあんもに於テ、かーみん中へ廿四時間浸シテ後水ニテ洗滌シテすりん中ニ於テ製クベシ「中央神經系ニ特用ス	奏効廿四時間程「平滑筋等ニ用ユ	奏効二日乃至四日間又ハ四時乃至廿四時間「皮膚細胞ノ分離ニ特用ス海産動物ノ皮膜分離ニハ沃度血清又ハ食鹽溶液ヲ加フルコトアリ	奏効廿分乃至一日間「毛髮平滑筋等ニ用ユ	奏効殆ント廿四時間「五平方メ、メ、ノ組織ニハ此液十キ、セ、ヲ要ス假令ハバ粘膜、中央神經系、平滑筋皮膜等ニ用ユ	奏効殆ント廿四時間「豆大ノ組織ハ此液四乃至五キ、セ、ヲ盛りタル試薬用まりん中ニ入レテ處分ス又最初弱キ液ヲ用非漸々強キモノヲ用非ルモアリ新鮮ノ組織ニ適用ス	奏効廿四時乃至數日間「皮膚細胞及ヒ中央神經系ノ神經細胞ヲ分離スルニ用ユ	備考

16	15	14	13	12	11	10	9	8
硫 (Sulphuric acid) (Schwefelsäure)	あゆるつは混合液 (Schultze's mixture) (Schultze'sche Mischung)	鹽化水素酸 (Hydrogen Chloride) (Salzsäure)	硝 (Nitric acid) (Salpetersäure)	ばんくりあちん (Pankreatin)	おすみっく酸 (Osmic acid) (Osmiumsäure)	おすみっく酢酸 (Osmo-acetic acid) (Osmiumessigsäure)	みゆれる液 (Müller's Anil) (Müller'sche Flüssigkeit)	めちる混合液 (Methylmixture)
濃厚又ハ稀薄或ハ甚々稀薄(即チ水三十キ、セ中ニ五滴)	「イ」數倍量ノ硝酸ヲ以テ濕潤シタル鹽化加里 「ロ」鹽化加里 「ハ」水 「ニ」〇、〇六瓦 「セ」一キ、セ 「シ」百キ、セ	十五、五%	二十%	寒冷飽和水溶液	〇、一%水溶液	おすみっく酸〇、〇五% 五十キ、セ 酢酸 〇、二% 五十キ、セ	成分前出濃淡兩液共ニ使用ス	めちる酒精 一キ、セ ぐりすりん 十キ、セ 水 二十キ、セ
奏効迅速又ハ廿四時間程」假令(バ)角質皮膜形成物(角、毛髪、爪)ハ水ヲ以テテ濯シ洗テ水中心ハぐりすりん中ニ封ズ	奏効少時」筋肉ニ用ユ新鮮ノモノハ少時後ルヲ宜シトス 奏効半時間或ハ尙ホ永シ」筋肉纖維ノ分離ニ用ユ柔軟ノ後ハ水中ニテ振動シ充分纖維ヲ分離セシム 奏効十分」筋肉ニ用ユ新鮮ノモノハ少時後ルヲ宜シトス	奏効十分乃至廿四時間」腎管ノ分離ニ適ス」水ヲ以テテ十時乃至廿四時間洗滌シ水中ニテ振ヒテ分離シベシ(「L. van der L.」)ヲ以テ染色シぐりすりん中ニ封ズ	奏効廿四時間」平滑并ニ横紋筋纖維ヲ分離シ齒并ニ骨薄ノ研究ニ用ユ柔軟シタル標本ハ水ト共ニ試薬用まりん中ニテ振ヒ洗滌シタル筋ハ飽和あらむ溶液中ニ數日間浸シ後(「L. van der L.」)ヲ以テ集ム	奏効廿七度乃至卅八度ノ溫度ニテ三時乃至四時間」皮膜ノ細胞ヲ分離スルニ用ユ」爾後ノ處分法ハ水ヲ以テ洗滌シ酒精ぐりすりん中ニ浸シテ適宜ノ間靜止セシメ後ぐりすりん中ニテ研究ス	奏効數分間」水母いろぞんちやく等ニ用ユ」爾後ノ處分法ハ〇、一乃至〇、二%酢酸中ニ廿四時間浸シテ水ヲ以テ洗ヒかーミンヲ以テ染色シぐりすりん中ニ封ズ	奏効數分間」水母いろぞんちやく等ニ用ユ」爾後ノ處分法ハ〇、一乃至〇、二%酢酸中ニ廿四時間浸シテ水ヲ以テ洗ヒかーミンヲ以テ染色シぐりすりん中ニ封ズ	奏効濃淡ノ度ニヨリ異ナルモノトス くろむ酸ノ條下ヲ参照セヨ	奏効一日乃至一週間」新鮮ナルモノヲ調製スルカ又ハ密封シテ貯フベシ」神經組織、保護組織(中央神經系ノ)并ニ網膜ニ用ユ柔軟ニシタル標本ハ少量ノ水ト共ニ試薬用まりん中ニ入レテ振ヒ後時計皿ニ移シぐりすりん中ニ浸シ滴并ニ同量ノびぐりん酸曹達水溶液ヲ加ヘテ攪和シ硫酸乾燥器ニテ漸クぐりすりんヲ濃厚ニス

17	1	2	3
人工唾液 (Saliva, artificial) (Speichel, künstlicher)	硫酸鐵 (Ferrous sulphate) (Eisenoxydulsulfat)	鹽化金蟻酸 (Goldchloride-Formic acid) (Goldchlorid-Ameisensäure)	鹽化金砒酸 (Goldchloride-Arsenic acid) (Goldchlorid-Arsensäure)
鹽化加里 鹽化うぢうむ 鹽化かるまうむ 水酸うぢうむ 水酸うぢうむ	第二靑酸鐵加里 〇、五乃至一瓦 百キ、セ	「I」Cohnheim 「ロ」Lowit 「ハ」Hauvier 「ニ」五十キ、セ 「セ」五十キ、セ 「シ」二十キ、セ 「ス」三十滴	「I」〇、五瓦 「ロ」〇、五瓦 「ハ」〇、五瓦 「ニ」百キ、セ 「セ」百キ、セ
第六表濕潤劑 Impregnation.	備考	「I」新鮮ナル組織ノ小片ヲ一ニ秒又ハ一ニ分間(其透明ナルマデ)「ロ」中ニ浸シ後熱ヲ加ヘテ乾燥スル時ハ此法ヲ促進スルコトヲ得此法ト他ト同ジク神經ノあきまき、まりん中ニ浸シ後時計皿ニ移シ滴并ニ同量ノびぐりん酸曹達水溶液ヲ加ヘテ攪和シ硫酸乾燥器ニテ漸クぐりすりんヲ濃厚ニス	新鮮ナル筋肉ノ小片ヲ先ヅ「I」ニ後「ロ」ニ入レテ夫レヨリ日光ニテ還元スル爲メ一%砒酸中ニ浸クベシ

4	鹽化金くろむ鹽 (Goldchlorid-chromic salt) (Goldchlorid-chromsäure)	水 鹽化金加里 鹽化水素酸 鹽化水素酸 酒精六十% 鹽化水素酸	中央神経系ニ用ユ。標本ハ以前二十五日乃至二十日間一乃至二%くろむ、あ んもに於テ硬固シ。切片ヲ準備シタル後十時乃至十二時間「イ」ニ入レ(薄 藤色ニ見ユル迄)後「ロ」ニテ洗テ十分ニシテ「ハ」ニ移シ無水酒精(數分) 丁子油(少量)ニ移シテ處分ス
5	めせる青 (Methylblau) (Methylenblau)	水 めせる青 鹽化くろむ びくりん酸あんもに於テ濃厚水溶液	新鮮ノ標本(腸間膜、横隔膜等)ハ十分乃至廿分「イ」ニ入レ後「ロ」ニテ洗テ ヒ少ナクトモ半時間其中ニ放置シ尙ホ新鮮ナル同液ニ移轉セシメ薄キケリ すりん中ニ於テ臍物硝子上ニ移シびくりん酸あんもに於テ飽和シタルケリ すりん中ニ封ス
6	硝酸銀あんもにあ (Silbernitrat) (Ammonium Silbernitrat) (Ammoniak)	あんもにあッ有スル〇、七十五乃至 〇、五%硝酸銀溶液	或ル硝酸銀ノ溶液ニあんもに於テ加フルコト一度生ジタル沈澱ノ消失スル 迄ヲ段トシ尙ホ上記ノ如ク稀薄ニス。組織ハ數分若シクハ永ク其中ニ置キ テハ銀日光ノ爲メ還元ス
7	硝酸銀鹽化くろむ (Silbernitrat-Solli- munchloride) (Silbernitrat-Chlor- natrium)	水 硝酸銀 鹽化くろむ 〇、七十五乃至 百キ、セ	切片ハ二十秒乃至四十秒「イ」ニ入レ後「ロ」ニ移シ而シテ尙ホ兩液ニ交互移 轉セシメ遂ニ日光ニ曝ラス殊ニ角膜ニ用非テ莫シ
8	硝酸銀沃化銀 (Silbernitrat-Silber- jodide) (Silbernitrat-Jod- silber)	水 硝酸銀 沃化銀 沃化加里 〇、一乃至 百キ、セ	暗處ニ於テ切片ヲ「イ」中ニ置キ二分乃至三分ノ後「ロ」ノ少量ヲ加ヘ而シテ 後切片ヲ出シテ水ニテ洗滌シ二日間「ハ」中ニ於テ日光ニ曝ラス(角膜)

9	硝酸銀くろむ酸加里 (Silbernitrat-Potass- ium bichromat) (Silbernitrat-Kalium- bichromat)	水 硝酸銀 くろむ酸加里二%水溶液 八十キ、セ 硝酸銀 〇、五乃至一瓦 百キ、セ	「I」標本ノ小片ヲ「イ」ニテ硬固シ二十時乃至三十時間ニシテ「ロ」中ニ置キ 直チニ又ハ酒精ヲ以テ處分シタル後切斷シ(沈澱物ヲ暗色ニ變スルタメ硫 酸ウチウチニ置キ中ニ置キ)薄キ酒精ニテ洗テ無水酒精これびん油、だま し、ばるさむヲ用非テ硝子ヲ用非シテ處分ス
10	硝酸銀くろむ酸 (Silbernitrat-Osmic acid) (Silbernitrat- Osmiumsäure)	水 硝酸銀 くろむ酸一%水溶液 百キ、セ	混合液ニ入ルルハ脂肪ハ暗色ヲ呈シ組織間隙又ハ空間ニハ銀ノ沈澱ヲ生ズ 洗滌水ヲ用非ケリすりん又ハ水酒精丁子油(少量)ニテ處分ス
11	猛素くろむ酸加里 (Sublimat-Potassium bichromat) (Sublimat-Kalium- bichromat)	水 猛素〇、二乃至〇、五%水溶液 百キ、セ	標本ノ小片ハ十五日乃至廿日間「イ」中ニ又ハみゆる液ニテ硬固シ後八 日乃至十日間(日々液ヲ新鮮ニス)色ヲ變ズル迄「ロ」中ニ移ス標本ハ切斷シ タル後充分水ニテ洗滌シばるさむ、すりんニテ處分ス(中央神経系)
12	着金法 (Giltung) (Vergoldung)	水 着金一%水溶液 八滴乃至十滴 十キ、セ 水 次亜硫酸ウチウチ 百キ、セ	〇.5%ノ法ニヨリ硝酸銀又ハ上記ノ猛素ヲ以テ濃潤シタル標本ニ用非無水 酒精中ニテ切斷シ「イ」ノ金液ニ入レ(使用前半時間ニ置シ日光ニ曝ラス)暗 處ニ五分乃至廿分間ヲ放置ス而シテ後五十%酒精ヲ以テ急ニ洗滌シ次ニ蒸 溜水ヲ用非五分乃至十分間「ロ」中ニ移ス

<p>4 鹽化金くろむ鹽 (Goldchloride-chromic salt) Goldchlorid-chromsaure</p>	<p>5 めせる青 (Methylene) Methylenblau</p>	<p>6 硝酸銀あんもにあ (Silvernitrate-Anammium) Silvernitrat-Anamoniak</p>	<p>7 硝酸銀鹽化とぐらうむ (Silvernitrate-Solium-chloride) Silvernitrat-Chlor-natrium</p>	<p>8 硝酸銀沃化銀 (Silvernitrate-Silver-iodide) Silvernitrat-Jod-silber</p>
<p>鹽化金加里 鹽化水素酸 水 鹽化水素酸 酒精六十% 鹽化水素酸</p> <p>二乃至三千 一、七、七 一、七、七</p>	<p>めせる青 鹽化とぐらうむ 水 びくりん酸あんもにあ濃厚水溶液</p> <p>四瓦 七、五瓦 七、五瓦</p>	<p>あんもにあア有スル〇、七十五乃至 〇、五%硝酸銀溶液</p>	<p>硝酸銀 硝酸銀 沃化銀 沃化加里 水 沃化銀 硝酸銀</p> <p>〇、二十五乃至〇、五十瓦 百キ、セ 〇、七十五瓦 百キ、セ 〇、七十五瓦 百キ、セ</p>	<p>硝酸銀 硝酸銀 沃化銀 沃化加里 水 沃化銀 硝酸銀</p> <p>〇、五十乃至一瓦 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 〇、一瓦 百キ、セ</p>
<p>中央神経系ニ用ユ「標本ハ以前二十五日乃至二十日間」乃至二%くろむ、あんもにあニテ硬固シ後片ヲ準備シタル後十時乃至十二時「イ」ニ入レ「薄藤色ニ見ユル迄」後「ロ」ニテ洗ヒ十分ニシテ「ハ」ニ移シ無水酒精(數分)丁子油ばるる等ニテ處分ス</p>	<p>新鮮ノ標本(腸間膜、横隔膜等)ハ十分乃至廿分「イ」ニ入レ後「ロ」ニテ洗ヒ少ナクトモ半時間其中ニ放置シ尙ホ新鮮ナル同液ニ移轉セシメ薄キぐりすりん中ニ於テ載物硝子上ニ移シびくりん酸あんもにあヲ飽和シタルぐりすりん中ニ封ズ</p>	<p>或ル硝酸銀ノ溶液ニあんもにあヲ加フルコト一度生ジタル沈澱ノ消失スル迄ヲ度トシ尙ホ上記ノ如ク稀薄ニス「組織ハ數分若シクハ永ク其中ニ置キ水ニテ洗ヒぐりすりん又ハ酒精ニ移シ丁子油ばるる等ニテ處分ス此法ニテハ銀日光ノ爲メ還元ス</p>	<p>微片ハ二十秒乃至四十秒「イ」ニ入レ後「ロ」ニ移シ而シテ尙ホ兩液ニ交互移轉セシメ遂ニ日光ニ曝ラス殊ニ角膜ニ用非テ真シ</p>	<p>暗處ニ於テ微片ヲ「イ」中ニ置キ二分乃至三分ノ後「ロ」ノ少量ヲ加ヘ而シテ後微片ヲ出シテ水ニテ洗滌シ二日間「ハ」中ニ於テ日光ニ曝ラス(角膜)</p>

<p>9 硝酸銀くろむ酸加里 (Silvernitrate-Potassium-bichromate) Silvernitrat-Kalium-bichromat</p>	<p>10 硝酸銀たすみつく酸 (Silvernitrate-Osmic acid) Silvernitrat-Osmiumsaure</p>	<p>11 猛赤くろむ酸加里 (Sublimat-Potassium-bichromate) Sublimat-Kalium-bichromat</p>	<p>12 着金法 (Gilding) Vergoldung</p>
<p>硝酸銀 硝酸銀 水 硝酸銀 硝酸銀 水</p> <p>〇、五乃至一瓦 百キ、セ 〇、七十五瓦 百キ、セ 〇、七十五瓦 百キ、セ</p>	<p>硝酸銀 水 たすみつく酸一%水溶液</p> <p>一瓦 百キ、セ 百キ、セ</p>	<p>硝酸銀 水 猛赤〇、二五乃至〇、五%水溶液</p> <p>八滴乃至十滴 十キ、セ 十キ、セ</p>	<p>硝酸銀 水 沃化金一%水溶液 無水酒精 水 沃化銀 沃化加里 沃化銀</p> <p>八滴乃至十滴 十キ、セ 十キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ</p>
<p>「I」標本ノ小片ヲ「イ」ニテ硬固シ二十時乃至三十時間ニシテ「ロ」中ニ置キ直チニ又ハ酒精ヲ以テ處分シタル後切斷シ(沈澱物ヲ暗色ニ變スルタメ硫酸ヲ加フル溶液中ニ置ク)薄キ酒精ニテ洗ヒ無水酒精これびん油、だまし、はるる等ヲ用非テ置分ス</p> <p>「I」標本ノ小片ヲ「イ」中ニ三日乃至五日間置キ又ハ其以前五日間みゆる液ニ浸シタルモノハ、共ニ三十時間ニシテ「ロ」ニ移シ次ニ酒精ヲ用非テ切斷シ酒精丁子油ニテ透明ニシ(少時)これびん油、だまし、ちみつクヲ用ヒ「Opel」ハ二くろむ酸加里ノ代リニ「くろむ酸加里」ニテ適ノ水溶液ヲ用ユ</p>	<p>混合液ニ入レハ脂肪ハ暗色ヲ呈シ組織間隙又ハ空間ニハ銀ノ沈澱ヲ生ズ洗滌水ヲ用非グすりん又ハ水酒精丁子油ばるる等ニテ處分ス</p> <p>標本ノ小片ハ十五日乃至廿日間「イ」中ニ又ハみゆる液ニテ硬固シ後八日乃至十日間(日々液ヲ新鮮ニス)色ヲ變ズル迄「ロ」中ニ移シ標本ハ切斷シタル後充分水ニテ洗滌シばるる等、ぐりすりんニテ處分ス(中央神経系)</p>	<p>〇、五%ノ法ニヨリ硝酸銀又ハ上記ノ猛赤ヲ以テ濃潤シタル標本ニ用非無水酒精中ニテ切斷シ「イ」ノ金液ニ入レ(使用前半時間ニ製シ日光ニ曝ラス)暗處ニ五分乃至卅分間ヲ放置ス而シテ後五十%酒精ヲ以テ急ニ洗滌シ次ニ蒸溜水ヲ用非五分乃至十分間「ロ」中ニ移ス</p>	<p>着金法 沃化金一%水溶液 無水酒精 水 沃化銀 沃化加里 沃化銀</p> <p>八滴乃至十滴 十キ、セ 十キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ</p>

動物學研究用藥劑便覽(前號ノ續キ)

藤田經信譯

第七表透明劑

Clarification  
Anhellung

番號	藥名	成分	分量	備考
1	へるがもじと油 (Bergamot oil) (Bergamottöl)	普通商店ニアリ		奏効迅速「九十五%ヨリノ切片并ニせろいでんヨリノ切片ヲ透明ニスルニ用ユ」亞仁林色料ヲ保存セズ
2	石炭酸 (Carbolic acid) (Carbolsäure)	猛烈ノ酒精溶液		奏効瞬時「せろいでん中ニ於ケル水、酒精ヨリノ切片ニ用ユ」柔軟ナル標本ハ容易ニ破損ス
3	セダー油 (Cedar oil) (Cedaröl)	普通商店ニアリ		奏効酒精ヨリノ切片ニテハ瞬時せろいでんヨリノ切片ニテハ五時乃至六時間「切片ハ粘着セズくろくろぼるむ、ばるむ中ニ封ズ
4	抱水くらーる (Chloral hydrate)	濃淡種々ノ水溶液		奏効濃度ニヨリ異ナル動物ノ標本ニ用ユ
5	れーどちやへる (Eau de Javelle)	成分抽出		奏効五分乃至卅分間「液ハ混合ノ後數日ヲ經テ濾過シテ固ク封ジ貯處ニ貯フベシ」動物ノ卵ヲ研究センニハ五分乃至六分ノ水ヲ以テ稀薄ニスベシ酒精、水ヨリノ切片ニ用フ際硝子下ニ於テ透明ニス又室中ニ於テ之レヲ行フニハ薄キ酢酸ヲ加ヘ其時發生スル炭酸石灰ヲ除クベシ
6	酢酸酒精 (Acetic alcohol) (Essigäure-Alkohol)	酢酸六十% 酒精九十五% 水	二十キ、セ 二十キ、セ 百キ、セ	奏効迅速「餘リ柔軟ナラザル動物標本ニ用ユ(結構織)
7	ぐりすりん (Glycerin)	植物ノモノ又ハ多少石炭酸又ハくれをうーどヲ混交シタルモノ		奏効遅緩石炭酸、くれをうーどヲ混ジタルモノハ迅速「多ク植物標本ニ用スルモノ又動物ノ標本ニモ適用ス殊ニ酢酸ト混シ蟻虫軟體動物等ノ卵ヲ研究スルニ用ユ
8	酢酸加里 (Potassium acetate) (Kaliumacetat)	酢酸加里 水	五十瓦 百キ、セ	奏効迅速「亞仁林色料ノモノニ用ユ

番號	藥名	成分	備考
9	苛性加里 (Potassium hydrate) (Kaliumhydrat)	濃液種々ノ水溶液	奏効速効ノ標本ニテハ瞬時ノ動物標本ニテハ結晶中ノ彈力纖維ヲ明瞭ニシヌハ角質ノ物體ヲ透明ニスルニ用ユ
10	くれきそーど (Creosote) (Kreosot)	普通商店ニアリ	奏効速効「水ヲ以テ處分シタル載片ニ用非だんま」中ニ封ズ
11	丁香油 (Clove oil) (Nelkenöl)	普通商店ニアリ純粹ノモノ又ハハるがるつじ油ト混シタルモノヲ用ユ古クシテ黒變シタルモノハ用ユベカラズ	奏効速効「酒精ヨリノ載片ニ用ユ(酒精ハ溶解セラル)載片ハ甚々脆クナリ亞仁林色料ハ容易ニ脱スばりさむ中ニ封ズベシ
12	れりがなむ油 (Origanum oil) (Origannöl)	普通商店ニアリ	奏効速効「九十五%酒精并ニせろいでん」載片ニ用ユ亞仁林色料ハ容易ニ脱スくろくほるむ、ばるさむニ封ズ
13	さんであるす油 (Sander oil) (Sanderöl)	普通商店ニアリ	奏効速効「酒精ヨリノ載片ニハ用ユベカラズばらふひんノ載片ニハ適用スベシ然レハばらふひんハ溶解ス又バるりん青ヲ注射シタルモノニ用ユ殊ニ脱脂シタルレバハ油ハ殊ニ此青色ヲ鮮明ニス
14	てれびん油 (Terpenine oil) (Terpeninöl)	普通ノモノヲ用ヒ又ハ此物ヲ薄層トナシテ數日間空中ニ曝ラシタル物ヲ用ユ	奏効速効「動物標本ノせろいでん并ニばらふひんノ載片ニ用ユせろいでん載片ハ嫩ラ生ズばらふひん載片モ亦永ク浸スベカラズ」みゆれる液ニヨリ凝固セシ中央神經系ノ載片ヲ八十%ノ酒精ヲ用非テ透明ニスルニ特用ス
15	きしろーる (Xytol)	普通商店ニアリ	

第八表貼布劑

Fixation (on slide)  
Aufklebung

番號	藥名	成分	備考
2	こびんぶらむ溶液 (Colloidum solution) (Colloidumlösung)	酒精 ろーてる せらふざん	乾燥シタルころでうむ層ヲ載物硝子上ニ布キ更ニ其上ニ酒精ヨリノ載片ヲ整列シ酒精一トろーてる一ノ混合液ヲ以テ濕ホシ而シテ後蒸散セシムルハ載片ハ密着ス
3	こびんぶらむ草麻子油 (Colloidum-Ricinusöl) (Colloidum-Ricinusöl)	こびんぶらむ(Duplex) ろーてる 草麻子油	載物硝子上ニ薄カラマ様ニ此溶液ヲ布キ其上ニ平垣ニばらふひん載片ヲ布キ二時乃至十時間てれびん油ニ浸スベシ然ルトキハばらふひんハ溶解シ貼布劑ノ硬固ス(ばんがーる又くろくほるむてれびんニ代用スルヲ得)
4	蛋白溶解物 (Albumen solution) (Eiweißlösung)	蛋白、濾過シタル物 くろりすりん ゆるざる曹達濃厚水溶液	載物硝子上ニ攪布シばらふひん載片ヲ載セ一二分間湯煎鍋ニテ温メ後てれびん、きしろーる又ハ同様ノモノヲ以テばらふひんヲ溶解シ後酒精水等ヲ以テ處分シ染色ス(あにりん色)此液ハ覆硝子ノ剝離ヲ防キ染色ヲ保存ス
5	膠混合物 (Gelatin Mixture) (Gelatinmischung)	「I」 Pol 「II」 水酢酸 「III」 酒精七十% 「IV」 くろりすりん水溶液 一乃至二キ、セ 「V」 ぐろりすりん膠(前出) Kasser ぐろりすりん膠	「I」 「II」 「III」 「IV」 「V」 「I」 「II」 「III」 「IV」 「V」 「I」 「II」 「III」 「IV」 「V」 「I」 「II」 「III」 「IV」 「V」 「I」 「II」 「III」 「IV」 「V」
6	ごむ溶液 (Gum solution) (Gummilösung)	「I」 あらびやごむ 「II」 水 「III」 酒精 「IV」 蜜状濃厚ノごむ溶液ト水状くろりりん酒精	「I」 「II」 「III」 「IV」 「I」 「II」 「III」 「IV」 「I」 「II」 「III」 「IV」 「I」 「II」 「III」 「IV」
7	びたノペルチヤ溶液 (Gutta percha solution) (Guttaparalösung)	びたノペルチヤ べんがーる くろりりん	「I」 「II」 「III」 「IV」 「I」 「II」 「III」 「IV」 「I」 「II」 「III」 「IV」 「I」 「II」 「III」 「IV」

番號	名成	分	備考
8	かうちうく溶液 (Kautschuklösung)	ろうぼるむ溶液	動物硝子ノ乾キタル此液ノ薄層ニばらふん微片ヲ置キ之レヲ温メテばらふんヲ溶解シテ揮發油(Kapitel)又ハ糖キばらふん油ニテ除キ酒精ヲ以テ洗フ餘ハ前法ニ同シ染料隨意
9	楡樟粘液 (Quintessenz)	楡樟粘液 グリサリン 石炭酸 五十キ、セ 二十五キ、セ 微少	上記ノ諸藥劑ハ能ク攪和スベシ動物硝子上ニ薄層ヲ布キ直チニばらふん微片ヲ置キ廿分間乾室ニテ乾カシテればらふんニテばらふんヲ溶解シ直チニ半時間無水酒精ニ入レ微片ヲ染色シ水、酒精ニテ洗滌シ後透明ニスベシ
10	さむらしく溶液 (Schellack solution)	「イ」 しほらつく 無水酒精 五十キ、セ 「ロ」 結晶石炭酸トしほらつく	「イ」褐色しほらつくヲ用ユベシ溶液ハ濾過スルヲ好シトス動物硝子上ノ乾燥シタル層ニ少量ノくれをうレトシテ散シばらふん微片ヲ置キばらふんハ十五分間湯煎ニテ溶カシ而シテ動物硝子ヲ冷ヤシタル後てればらふんヲばらふんヲ用ユベカラズニ封ス又ハ微片ヲ乾燥シタル貼布劑ノ層上ニ壓追シ動物硝子ヲ五分間くろぼるむ又ハ蒸氣ニ曝ラシ微片ヲ固着セシム餘ハ他法ニ同シ 「ロ」熱シタル石炭酸中ニ白しほらつくヲ加フルコト其溶解液濾紙ヲ通過シ得ヘキ度トス動物硝子上ニ薄層ヲ布キ冷ヤシ微片ヲ置キ十分乃至十五分間温メ石炭酸蒸發スレハしほらつくハ透明トナル餘ハ他法ニ同シ

動物學研究用藥劑便覽(前號ノ續キ)

藤田 經信 譯

番號	名成	分	備考
1	かなだばるむ (Canada balsam)	成分抽出	齒及骨片ニ用ユニ標本ハほいてる性油中ニテ凝固シ染色シタル後急ニきしほらつくヲ以テ洗ヒテ廿四時間以上多量ノくろぼるむ中ニ浸シ又かなだばるむノくろぼるむ溶液中ニ廿四時間置キ漸々濃キばらむヲ加ヘ充分浸入セシ時陶器ニ入レコロヲ湯煎鍋ニテ九十度熱シテばらむヲ極メテ濃厚ニ凝固セシムニ標本ハ薄ク乾ギテ用ユベシ
2	せろいでん (Collodin (Collodion))	「イ」 精 ほいてる せろいでん 五十キ、セ 五十キ、セ 五瓦 「ロ」 同上せろいでんヲ多ク加ヘ濃厚油ノ状態トナス	脱水シタル標本ハ之レヲ無水酒精ニ入レ次ニ無水酒精一トほいてる一ノ混合液ニ又次ニ「イ」液(或ハくろぼるむ)ニ移シ而シテ後「イ」ヲ漸々蒸發シテ遂ニ「ロ」ヲ加ヘ尙ホ蒸發シテせろいでん指ノ壓迫ヲ感ゼザル時止ム故ニ屢々一ヶ月間ヲ要ス此ノ如クシテ生シタルせろいでん塊ハ五十乃至七十%酒精中ニ二時乃至四十八時間浸シテ凝固セシメ又同度ノ酒精中ニテ切斷ス微片ハ水又ハ稀薄ノ酒精中ニ移シテ染ム爾後ハ無水酒精又ハ丁子油ヲ用フズ九十六%酒精、紅りがなむ油、セバ一油、へるかもつと油、きしほら一用ユ然レドモ標本ヲ浸セルせろいでんヲ除カンニハ動物硝子上丁子油ヲ以テ處分セザルベカラズ

第九表埋藏劑  
Imbedding  
Einbettung

3	せらふいひん (Colloidin-Paraffin)	せらふいひん溶液前項ニ同シ	十瓦	此法初メハ前項ニ同シせらふいひんニ浸シタル標本ハ普通ノ乾リがなむ油ニ入レ次ニ同油トばらふいひんノ混合物(四十度)ニ移シ後溶解シタルばらふいひん中ニ置ク後片ハ甚ダ薄ク切ルコトヲ得
4	ころほにうも臘 (Colophonium & Wax)	ころほにうも	十五瓦	標本ノ薄片(齒、軟脈動物并ニ有孔虫ノ殼等)ヲ製スルニ用ユ。標本ヲ薄カキ濃厚液ニ入レ漸時放置ス。薄片ハ硝子板上ニ金剛砂ヲ布キ之レニテ砥磨シテ製スベシ
5	卵白塊 (White of egg Masses)	卵白塊	十五瓦	からぎ (Caralza) ヲ除キタル卵ノ蛋白ト蛋黃トヲ用井標本ヲ熱キ酒精蒸氣ニ曝ラシテ凝固セシメ後九十%酒精中ニ廿四時間置クベシ
6	蛋白ト牛脂 (White of Egg & Tallow)	卵蛋白 曹達液十% 牛脂(溶解シタル)	廿四瓦 二十五瓦 九瓦	蛋白ヲ攪和シ之レニ曹達水ヲ混ジ又牛脂ヲ加ヘヨク振動シテ乳化セシム。標本ハ水ヨリ直チニ此液ニ移シ強キ酒精ニヨリ凝固セシム
7	ぐりすりん膠 (Glycerin-gelatin)	成分前出 又 ぐりすりん 水	四十瓦 二十瓦 八瓦 二十瓦	標本ハ水、酒精、又酒精ぐりすりんヨリ移シ永ク四十度乃至六十度迄熱シタル膠中ニ放置シテ漸々冷却凝結セシム而シテ此塊ハ更ニ無水酒精中ニ入レテ凝固セシム(六時乃至廿四時間)無水酒精中ニテ截斷シ温水ヲ以テ膠ヲ除ク
8	あらびやごも (Gummi arabicum)	濃厚水溶液	十瓦	標本ヲ酒精ヨリ移シ五十乃至七十%酒精ヨリ無水酒精ニ入レ凝固ス(二三日間)
9	ぐりすりん (Gummi-glycerin)	あらびやごも ぐりすりん 水	百瓦 十瓦	ごむ、ぐりすりん又多少ノ糖膠ヲ硝子毛ニヨリ濾過シ得ルダケ混合シ其後水分ヲ蒸散セシメテ蜜狀トス。標本ハ水又ハぐりすりんヨリ移シ決シテ酒精ヨリ移シベカラズ空中ニ曝ラシテ凝固スベシ(普通ノ氣候ニテ一週間ヲ要ス)
10	ばらふいん (Paraffin)	「イ」 商店ニテ 「ロ」 一時間程温メ臘狀トナシタル截斷用 ばらふいん	百瓦	無水酒精ニテ水ヲ脱シタル標本ヲ先ツ左ノ諸藥劑中ノ一頂ニ入ルベシ (1) ころほにうも。くろとほるむ、ばらふいん溶液。ばらふいん(2) セダ一油。ばらふいん油ニ浸シ後ばらふいん(3) さしころ。さしころ。ばらふいん等ナリ 溶液、ばらふいん(4) てれびん。てれびん、ばらふいん溶液。ばらふいん等ナリ 而シテばらふいん他ノ藥劑ノ混合液中ニハ漸々細切シタルばらふいんヲ入レ二十分乃至三十分間温メ充分標本ニ浸透スレバ純粹ノばらふいん溶液中ニ入レ後凝固ス

11	石鹼混合物 (Soda-mixture)	「イ」曹達石鹼 (Kadyi) 酒精九十六% 水 粗製透明石鹼 (Flemming) 「ハ」透明石鹼 (Finner) 酒精九十六% ぐりすりん ぐりすりん石鹼	廿五瓦 百瓦 五十瓦 百瓦 百瓦 百瓦	「イ」酒精ヲ加ヘテ湯煎鍋ニテ溶解シタル石鹼ニ水ヲ加フ其適度ハ硝子板上ニ凝固シタル液透明ナルヲ以テシ。標本ハ酒精ヨリ温暖ノ混合液中ニ移シ硬固シ後ハ截斷前一二日間空中ニ曝ラスベシ 「ロ」温メテ溶解シ濾過ス其他ハ前法ニ同シ 「ハ」湯煎鍋ニテ七十度ニ熱シタル混合液ニ溶解スルダケぐりすりん石鹼ヲ加フ液ハ硝子ノ如ク透明ナリ密閉シタルふらす中ニアリテハ永ク保存ス可キ他ハ前法ニ同シ標本ハ充分石鹼ヲ浸透セシメザルベカラズ故ニ豫メ永ク冷カナル石鹼溶液中ニ置クベシ
12	臘油混合物 (Wax & oil)	臘 丁子油	五十瓦	共ニ混溶ス。染色シタル標本ハ酒精ヲ以テ水ヲ去リ丁子油ニ移シ後熱シタル溶液中ニ入ルベシ
13	日本臘 (Japan Wax)	水臘(酒精又ハくろとほるむニ溶解ス) 「イ」 Kleinhergs formula 臘頭油 こころあ、ばたー 鹿麻子油 「ロ」 Surssis formula 臘頭油 牛脂 鹿麻子油	八十瓦 二十瓦 二十瓦 八十瓦 二十瓦	標本ハ酒精又ハくろとほるむヨリ此液ニ移ス而シテ後湯煎鍋ニテ漸々溶解ラ蒸散セシム(五十度熱)溶解シタル純粹ノ日本臘中ニ封スベシ
14	鯨頭油混合物 (Spermaceti-mixture)	「イ」 Kleinhergs formula 臘頭油 こころあ、ばたー 鹿麻子油 「ロ」 Surssis formula 臘頭油 牛脂 鹿麻子油	八十瓦 二十瓦 二十瓦 八十瓦 二十瓦	湯煎鍋ニテ温メテ溶解スベシ標本ハ無水酒精ニテ脱水シるがもつと油中ニ浸シ後温メタル此混合液中ニ移スベシ
1	土瀝青らく (Asphalt Varnich)	土瀝青 亞麻仁油 てれびん油千キセ又二百八十瓦	四百五十瓦 二百五十瓦 二百五十瓦	温メテ之レヲ溶解スベシ賣品ニアレハ最モ佳キモノヲ撰ブベシ稀薄ニスルニハてれびん油ヲ用ユ
2	あんぱーこぼーる (Amber Copal Varnich)	(1) あんぱーこぼーる (2) こぼーる、らつく (3) こぼーる、らつく (4) らんた油 辰砂	五十瓦 五十瓦 五十瓦 二十瓦	(1) (2) ヲ混シ約々百七十度熱シ少シ冷ヘタル時ラべんだ油ヲ加ヘコレヲ以テ二十瓦乃至四十瓦ノ人工辰砂ヲ乳鉢中ニテ磨碎ス而シテ此液ヲ稀薄ニスルニハてれびん油ヲ用ユ

第十表封鎖劑

Sealing varnishes  
Verschluss lacke

備考



3	あんばー、らうく (Amber varnish) (Berkehnack)	成分未詳商店ニアリ	稀薄ニスルニハてればん油ヲ用ユ
4	かなだ、ばるさむ (Canada balsam)	純粋又ハ ultramarine ヲ混シタルモノ	封紙ニハ好シカラズ稀薄ニスルニハくろくぼるむヲ用ユ
5	ぐりすりん膠 (Glycerin gelatin)	成分前出	ぐりすりんヨリノ構本ヲ封スルニ用非ルモ後更ニ強キらつくヲ以テ封ズルヲヨントス 「1」「2」「3」ヲ夫ニ三時間蒸レハ透明ノ液ヲ得コレニ粉末シタル「4」「5」ヲ混シ猶熱シ嚙ラク沈静スレバ又透明ノ液トナル」稀薄ニハてればん油ヲ用ユ
6	ローザ、カシヤ (Gold Size)	「1」 亞麻仁油 「2」 鉛丹 「3」 かんばー 「4」 炭酸鉛 「5」 黄色トナカ	七十三瓦 三瓦 一瓦 同分
7	グラム、ラウゾウ、ヤニシ (Gram-Ratzen's varnish) (Gram-Ratzen's cher lack)	かなだ、ばるさむ 酒精 わーじる	五十五瓦 五十五瓦 百キ、セ
8	弾性ごむ、せめんご (Caoutchouc cement) (Kautschuk Kitt)	弾性ごむ せめんご くろくぼるさむ	一瓦 十六瓦 四十キ、セ
10	まふけん、らうく (Maskenlack)	成分未詳商店ニアリ	稀薄ニスルニハ酒精ヲ用ユ
11	ばらふん、かなだ、 ばるさむ (Paraffin-Canada balsam)	かなだ、ばるさむ ばらふん	五十瓦 五十瓦

12	しじゅう、せめんご (Shellac cement) (Schellack Kitt)	「1」 酒精 「2」 蓖麻子油 「3」 亞仁林膏又ガマク、ニ( Gummitz)	六十瓦 二十五瓦	「1」「2」中ニ溶解シ糊キ粘液状トシ之レニ色ヲ附スル爲メ「4」ノ濃厚酒精溶液ヲ加ヘ途ニ此混合液六十瓦ニ蓖麻子油二十五瓦ノ割ヲ以テ混シ暫時水分ヲ蒸發セシム
13	酒精、らうく (Spirit varnish) (Spirituslack)	「1」 スエヂヂ、これびん 「2」 松油煙 「3」 檀腦 「4」 さんだらう、(Sandarac)	四十五瓦 四十五瓦 六十七瓦 十七瓦	最初四種ノ藥劑ハ湯煎湯中ニ徐ロニ溶解シ然ル後松油煙ヲ加フニシ
14	ゆんばー、らうく (Universal varnish) (Universallack)	「1」 スエヂヂ、これびん 「2」 無水酒精	十五瓦 九十五瓦	藥劑ハ能ク溶解シ數日ノ後傾瀉シテ渣滓ヲ除キ去ルニシ
15	白、らうく (White cement) (Weisser Lack)	「1」 スエヂヂ、これびん 「2」 てれびん油 「3」 スエヂヂ、これびん 「4」 硫酸ばりうむ	二十キ、セ 十キ、セ	「1」「2」「3」ヲ粉末シ「4」ヲ加ヘコレヲふるすコレニ藏シ固ク封シ 靜止セシメテ後濾過シコレヲ硫酸ばりうむト共ニ白ニテ混合ス
16	白色亜鉛、らうく (White Zinc Cement) (Weisser Zink lack)	「1」 だんきー 「2」 スエヂヂ、これびん 「3」 炭酸亜鉛 「4」 スエヂヂ、これびん	二十八瓦 二十八キ、セ 二瓦 二キ、セ	「1」「2」「3」ヲ混合シ「4」ヲ加ヘコレヲふるすコレニ藏シ固ク封シ 下シ麻布ニテ濾過ス」稀薄ニスルニハスエヂヂ、これびんヲ用ユ
17	せー、らうく (Seal Varnish Cement) (Siegelack Kitt)	上等ノしーびるらうくノ酒精ニ溶解シテろめんと濃度トス	二瓦	標本ハ既ニばらふんヲ以テ封シ此せめんごニテハ唯其標ヲ劃スニシ

動物學研究用藥劑便覽(前號ノ續キ)

藤田 經信 譯

第十一表 かいみん色料

Carmine Stains  
Carmine Tinctions

番號	藥名	成分	分量	備考
1	明礬かいみん (Alum-Carmine) (Mannearmin)	かいみん 明礬加里 水	〇、五乃至一瓦 一乃至五瓦 百キ、セ	少量ノ硫酸曹達ヲ加フルヲ佳トス。十分乃至廿分間熱シテ冷却シテ濾ス。標本ハ酒精、くろむ酸化合物、びくりん酸ヨリ移セバ十分間。乾す。みつ。酸。ふれんみん。液ヨリ移セバ一日乃至二日ヲ要ス。過染ハ除クベシ。洗除水ヲ用ヒ十分乃至廿四時間トス。又全標本ヲ染ムルニ宜シ(少シク乾す。みつ。酸ヲ加ヘテ)核(其色帶赤)又筋肉ヲ染ムルニ宜シ。石灰質ヲ有スルモノニハ用ユベカラズ。封劑隨意。
2	明礬ころにーる (Alum-Cochineal) (Alannocochinile)	「1」 「2」 「3」 「4」 明礬加里 水 石炭酸	一瓦 一瓦 百キ、セ 微量	「1」「2」「3」ヲ共ニ磨碎シ「4」ヲ加ヘ其容積殆ント五十キ、セ、ニ至ル迄熱シ而シテ「4」ヲ加ヘ濾ス(永ク時ヲ経レバ再ビ少量ノ石炭酸ヲ加ヘ濾スベシ)液黄色ナリ核及其他ヲ染ムルニ用ニ標本ノ凝結劑隨意酒精標本ノ染期ハ三分乃至五分。くろむ標本ハ三時乃至五時封劑かなだ。ばるさむ。だま。及ビ中性ぐりすりんとス。
3	酒精かいみん (Alcoholic-Carmine) (Alkoholischer Carmin) (Beale)	かいみん あんもにあ ぐりすりん 酒精 水	一〇、五瓦 一、八瓦 八、十瓦 百、二十瓦 二十五瓦	かいみん。あんもにあヲ數分間煮テ後一時間靜止シ他ノ藥劑ヲ混加シ濾ス。後ニ生スル沈澱ハあんもにあ數滴ヲ下シテ除クベシ。
4	酒精かいみん (Alcoholic-Carmine) (Hoyer)	「1」 「2」 「3」 「4」 かいみん 酒精 硫酸 酢酸鉛	一瓦 十キ、セ 微量	「1」「2」「3」ヲ熱シ總テ溶解シタル後濾シ「4」ハ其後混和シ紫色ノ沈澱ヲ生ズレハ再ビ濾ス。濾液ニハ又「4」ヲ過量ニ加ヘテ沈澱ハ濾シ洗ラヒ乾燥シ少量ノ酒精ヲ加ヘ尙沈澱ノ色ノ去ル迄酒精硫酸ノ混合液ヲ加フベシ。然レバ其溶液ハ濃キ紅色ヲ呈スベシ。

5	<b>硼砂かーみん</b> (Borax-Carmine) (Grenacher)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 二乃至三瓦 百キ、セ	「1」「2」ヲ熱シタル「4」中ニ混浴シ「3」ヲ以テ稀薄ニシテ後濾ス而シテ數週間沈降セシメ傾斜シテ復濾シ尙酒精ヲ以テ倍量ニ稀薄ニス「全標本ヲ染ムルニ佳シ(三四日間)其後組織ノ微片ハ七十%酒精并ニ百キ、セ中三滴ノ鹽化水素酸ノ混合液中ニ三時乃至六時浸シ置ク」ふれんみん液ヨリ瓦ク洗除シタル標本ニモ用ニ鮮明ナル染核劑ナリ封劑隨意
6	<b>硼砂かーみん</b> (Borax-Carmine) (Grenacher)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 二乃至三瓦 百キ、セ	「1」「2」「3」ヲ混浴シ冷却シテ中性反應ヲ呈スル迄酢酸ヲ加ヘ廿四時間放置シ後傾斜シテ濾ス「染核劑(鮮紅色)ナリ」酒精。くろむ酸化合物。びくりん酸等ヨリノ標本ハ五分乃至十分ニシテ染ムルコトヲ得「五十乃至七十%酒精ト一%鹽化水素酸ノ混合液ニテ數分間染分ク(differential)ニ無水酒精ニテ脱水シテ子油。ぼるさむ又ハ水。くりすりんニテ處分ス」
7	<b>硼砂かーみん</b> (Borax-Carmine) (Nikforoff)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 三瓦 百キ、セ	「1」「2」「3」ヲ共ニ熱シカーミンノ液ケルマデ「4」ヲ混和ス而シテ其容量ノ半ニ至ル迄炭精メ燻色ノ消失スルマデ「5」ヲ加フ而シテ尙炭酸ノ微量ヲ加フベシ「染核及全標本ヲ染ムルニ適ス」酒精。くろむ酸化合物。れすみつく酸ニテ凝結セシ標本ニ適用ス「截片ハ十五分間ニテ染ム酸ヲ加ヘタル水ヲ以テ洗除ス封劑隨意」
8	<b>硼砂かーみん</b> (Borax-Carmine) (Thiersch)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 四瓦 百二十キ、セ	最初「1」「2」「3」ヲ混浴シ後「4」ヲ加フくろむ酸ニテ脱灰シタル骨、軟骨等ニ用ニ酒精ト酢酸及ヒ硼砂ノ混合液ニテ染分スルコトヲ得 「イ」十分間炭テ尙水溫キ間濾ス血紅色被ナレドモ冷却スレバ膠狀トナル染核劑(數時乃至廿四時)ナリ酒精ニテ洗除ス 「ロ」第一ニ明變ヲ溶解シ後「イ」ノ如ク他ノ藥劑ヲ加フ液濃紅色ニシテ黄色ヲ帶フ染核劑ナリ殊ニ酒精標本ニ適ス
9	<b>硼酸かーみん</b> (Boric Acid Carmine) (Borsinecarmin)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 〇、二十五瓦 十五瓦 百キ、セ	かーミンハ少量ノ水ヲ加ヘ其溶ケル迄あんにあッ加ヘ扁平ナル容器ニ入レ永ク放置ス植物ノ核等ニモ用ニ

10	<b>かーみん酸あんにあ</b> (Ammonia-Carmine) (Carmine-saures Ammon) (Hartig, Gerlach)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 一瓦 あんにあ(比重〇、九十一)	かーミンハ少量ノ水ヲ加ヘ其溶ケル迄あんにあッ加ヘ扁平ナル容器ニ入レ永ク放置ス植物ノ核等ニモ用ニ
11	<b>かーみん酸あんにあ</b> (Ammonia-Carmine) (Hoyer)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 一瓦 あんにあ(比重〇、九十一)	「1」「2」「3」ヲ加ヘ熱シテあんにあヲ蒸發セシメ冷却シテ濾ス而シテ後一乃至數%ノ抱水くろむラ加ヘ中性溶液トシ後強烈ノ酒精四乃至六容量ヲ加ヘ沈降ヲ生ゼシメ之レヲ濾シ洗除シ乾燥シテ貯フ又多少ノ酒精、くりすりん抱水くろむラ加ヘ泥ト爲ス泥ハ一年間貯フルコトヲ得是レハ水并ニ炭酸あんにあ數滴ノ混合液中ニ溶解ス「酒精并ニくろむ酸化合物ヨリノ標本ニ用サル」得染期廿四時間核及ヒ神經細胞ニ適用ス「封劑隨意」
12	<b>こちねーる色料</b> (Cochineal Tincture) (Cochinellinctur)	粉末こちねーる 酒精七十% 五瓦 五十キ、セ	上記ノ藥劑ハ混和シ度々震動シテ數日間放置シ後濾ス酸氣ナキ七十%酒精標本ニ用ニ染期數分乃至數日ナリ温又ハ冷酒精ニテ洗除シコロニコリ脱色ス染核劑(暗紅色)ナリ元形質ハ殆ント染ラズ
13	<b>酢酸明礬かーみん</b> Acetic acid Alum-Carmine (Essigsaurer Alumin-Carmine)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 十五瓦 百キ、セ 十キ、セ	「1」「2」「3」ヲ共ニ溶カシ熱シテ「1」ヲ過量ニ和シ之ヲ炭テ冷却シタル後「4」ヲ加ヘ數日間放置シ又濾ス使用スルニハ水ヲ以テ稀薄トシ染期ハ廿四時乃至四十八時間「洗除蒸溜水(一乃至二時)ヲ用井後酒精。丁子油。ぼるさむヲ用ユくりすりんニハ餘リ適セス」
14	<b>酢酸かーみん</b> (Acetic Acid Carmine) (Essigsaurer Carmine) (Hermann)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 三十瓦 二百キ、セ	「1」「2」「3」中ニ溶カシ其中和スル迄若シクハ少シク酸性ヲ帶フル迄「4」ヲ加フ二週乃至四週ノ後ハ使用ニ適ス濾液若シクハ(管口宜シトス)沈降ヲ用ニ後者ハあんにあニ酢酸一ノ混和液ニテ溶解ス
15	<b>酢酸かーみん</b> (Acetic Acid-Carmine) (Schneider)	水 <sup>1</sup> 酒 <sup>2</sup> 精 <sup>3</sup> (七十%) 四十五% 酢酸四十五%	四十五%酢酸中ニかーミンヲ過量ニ入レ炭テ濾ス此濾液ヲ直チニ使用スルシ又ハ一%ノ濃液ニ稀薄ニス(くりすりん標本ニ用ニ濃液ハ直チニ染色シ又直チニ凝結ス故ニ容易ニ透過スル新鮮ノ標本ニ適用ス染核劑ナリ標本ハ色ヲ永ク保存セズ

5	硼砂かーみん (Borax-Carmine) (Graessner)	「1」かーみん 「2」硼砂 「3」酒精(七十%) 「4」水	「1」「2」ヲ熱シタル「4」中ニ混溶シ「3」ヲ以テ稀薄ニシ後濾ス而シテ過潤沈澱セシメ傾斜シテ復濾シ尚酒精ヲ以テ倍量ニ稀薄ニス「全標本ヲ染ムルニ佳シ(三四日間)其後組織ノ微片ハ七十%酒精并ニ百キ、セ中三滴ノ鹽化水素酸ノ混合液中ニ三時乃至六時浸シ置ク「ふれんみん」液ヨリ瓦ク洗滌シタル標本ニモ用ニ鮮明ナル染核剤ナリ封劑隨意
6	硼砂かーみん (中性) (Borax-Carmine) (Graessner)	「1」かーみん 「2」硼砂 「3」酒精 「4」水 「5」酢酸	「1」「2」「3」ヲ混溶シ冷却シテ中性反應ヲ呈スル迄酢酸ヲ加ヘ廿四時間放置シ後傾斜シテ濾ス「染核剤(鮮紅色)ナリ」酒精。くろむ酸化合物。びくりん酸等ヨリノ標本ハ五分乃至廿分ニシテ染ムルヲ得「五十乃至七十%酒精ト一%鹽化水素酸ノ混合液ニテ數分間染分ク(differentiate)シ無水酒精ニテ脱水シテ子油。ばるさむ又ハ水。くりすりんにテ處分スベシ
7	硼砂かーみん (中性) (Borax-Carmine) (Nikiforoff)	「1」かーみん 「2」硼砂 「3」酒精 「4」水 「5」酢酸	「1」「2」「3」ヲ共ニ熱シカーみんノ溶ケルマデ「4」ヲ混和ス而シテ其容量ノ半ニ至ル迄幾時メ攪色ノ消失スルマデ「5」ヲ加フ而シテ尙石灰酸ノ微量ヲ加フベシ「染核及全標本ヲ染ムルニ適ス」酒精。くろむ酸化合物。乾すみつく酸ニテ凝結セシ標本ニ適用ス微片ハ十五分間ニテ染ム酸ヲ加ヘタル水ヲ以テ洗滌ス封劑隨意
8	硼砂かーみん (Borax-Carmine) (Thiersch)	「1」かーみん 「2」硼砂 「3」酒精 「4」水	最初「1」「2」「3」ヲ混溶シ後「4」ヲ加フいろむ酸ニテ脱炭シタル骨、軟骨等ニ用ユ酒精ト酢酸及ヒ硼砂ノ混合液ニテ染分スルコトヲ得
9	硼酸かーみん (Boric Acid Carmine) (Borsinecarmin)	「1」かーみん 「2」硼酸 「3」酒精 「4」水 「5」明礬加里	「1」十分間養テ尙亦温キ間濾ス血紅色液ナレドモ冷却スレバ膠狀トナル「染核剤(數時乃至廿四時)ナリ酒精ニテ洗滌ス 「2」第一ニ明礬ヲ溶解シ後「1」ノ如ク他ノ藥劑ヲ加フ被濾紅色ニシテ黄色ヲ帶フ染核剤ナリ殊ニ酒精標本ニ適ス

10	かーみん酸あん もにあ (Ammonia-Carmine) (Carmine-saures Ammon) (Hartig, Gerlach)	かーみん あんもにあ	かーみんハ少量ノ水ヲ加ヘ其溶ケル迄あんもにあヲ加ヘ扁平ナル容器ニ入レ永ク放置ス植物ノ核等ニモ用ユ
11	かーみん酸あん もにあ (Ammonia-Carmine) (Hoyer)	「1」かーみん 「2」あんもにあ(比重〇、九十一) 「3」乃至二キ、セ 「4」水 「5」抱水くろらー 「6」酒精	「1」「2」「3」ヲ加ヘ熱シテあんもにあヲ蒸發セシメ冷却シテ濾ス而シテ後一乃至數%ノ抱水くろらーヲ加ヘ中性溶液トシ後強烈ノ酒精四乃至六容量ヲ加ヘ沈澱ヲ生ゼシメ之ヲ濾シ洗滌シ乾燥シテ貯フ又多少ノ酒精、くりすりん抱水くろらーヲ加ヘ泥ト爲ス泥ハ一年間貯フルヲ得是レハ水并ニ炭酸あんもにあ飽滿ノ混合液中ニ溶解ス「酒精并ニくろむ酸化合物ヨリノ標本ニ用非ルヲ得染期廿四時間核及ヒ神經細胞ニ適用ス」封劑隨意
12	こちんーる色料 (Cochineal Fuchure) (Cochinleinfur)	粉末こちんーる 酒精七十%	上記ノ藥劑ハ混和シ度々震動シテ數日間放置シ後濾ス酸氣ナキ七十%酒精標本ニ用ユ染期數分乃至數日ナリ温又ハ冷酒精ニテ洗滌シコレニヨリ脱色ス染核剤(暗紅色)ナリ元形質ハ殆ント染ラズ
13	酢酸明礬かーみん (Acetic Acid Alum-Carmine) (Essigsaurer Alun-Carmine)	「1」かーみん 「2」明礬加里 「3」水 「4」酢酸	「1」「2」ヲ共ニ溶カシ熱シテ「1」ヲ過量ニ和シ之ヲ養テ冷却シタル後「4」ヲ加ヘ數日間放置シ又濾ス使用スルニハ水ヲ以テ稀薄トシ染期ハ廿四時乃至四十八時間「洗滌液(水)一乃至二時」ヲ用非後酒精。丁子油。ばるさむヲ用ユくりすりんにハ餘リ適セス
14	酢酸かーみん (中性) (Acetic Acid Carmine) (Essigsaurer Carmin) (Hannan)	「1」かーみん 「2」あんもにあ(抱和) 「3」氷酢酸	「1」「2」中ニ酢酸シ中和スル迄若シクハ少シク酸性ヲ帶フル迄「4」ヲ加フ二週乃至四週ノ後ハ使用ニ適ス濾液若シクハ(管口宜シトス)沈澱ヲ用ニ後者ハあんもにあ一酢酸一ノ混和液ニテ溶解ス
15	酢酸かーみん (Acetic Acid-Carmine) (Schneider)	かーみん 酢酸四十五%	四十五%酢酸中ニかーみんヲ過量ニ入レ養テ濾ス此濾液ヲ直チニ使用スルカ又ハ一%ノ溶液ニ稀薄ニス(くりすりん標本ニ用ユ)濃厚液ハ直チニ染色シ又直チニ凝結ス故ニ容易ニ透過スル新鮮ノ標本ニ適用ス染核剤ナリ標本ハ色ヲ永ク保存セズ

16	酢酸かーみん (Acetic Acid Carnine) (Schweizer-Seidel)	かーみん酸あんもにあ(抽出) 酢酸過量	二、五瓦 一、二瓦 百キ、セ	混合シシ用ニ染核剤ナリケリすりん二百鹽化水素酸一ノ混合液ニテ染分 スノ
17	りせうむかーみん (Lithium-Carnine) (Lithiumcarnin)	かーみん 炭酸りせうむ 水	二、五瓦 一、二瓦 百キ、セ	染核剤ナリ迅速ニ染色ス(酒精并ニくろむ酸ヨリノ標本)七十%酒精百鹽化 水素酸一トノ混合液ニテ染分ス」ケリすりん又ハばるさむ中ニ封ズ
18	蓆酸かーみん (Oxalic Acid Carnine) (Oxalsaurer Carnin)	「1」かーみん 「4」あんもにあ 「3」水 「4」蓆酸 「5」水 「6」酒精	五キ、セ 五キ、セ 四瓦 八十キ、セ 百二十キ、セ	「1」「2」「3」ヲ温メナガラ混合ス又「4」「5」ヲ混合シ冷却シタル後兩者ヲ 混合シテ「6」ヲ加ヘ「滲ス」數分ニシテ染色ス酒精稀薄液ニハ其染期永シ酒 精蓆酸ノ混合液ニテ透明ニシ且ツ染分ス
19	鹽化水素酸かー みん (Alcoholic Hydrochloric Acid Carnine) (Salsaurer Carnin)	かーみん 酒精八十% 鹽化水素酸	四瓦 百キ、セ 三十滴	湯煎鍋上ニテ半時間煮其温キ間滲シ後多少ノあんもにあヲ加ヘ後滲ス而 後水ニテ稀薄ニス染核剤(鮮紅色)ナリ酒精又ふれんみんぐ液(其ク洗除シ タル後)ヨリノ標本ニ用ユ」酒精百キ、セ中鹽化水素酸四五滴ノ液ニテ核 ミヲ染分ス」封劑隨意
20	酸性かーみん (Acid Carnine) (Saurer Carnin)	「1」かーみん 「2」炭酸曹達 「3」水 「4」無水酒精 「5」水 「6」酢酸二十% 「7」抱水くろらー	五瓦 二十瓦 百キ、セ 三十キ、セ 三百キ、セ 八キ、セ 二瓦	「2」「3」ヲ温メテ溶カシ「1」ヲ加ヘ「滲テ後」「4」ヲ加ヘ翌日滲ス滲液ハ豫メ 混合シタル「5」「6」ヲ加ヘ終ニ「7」ヲ加フ佳良ナル染核剤ナリ概片又ハ全 標本ヲ染ムルニ用ユ」酒精稀薄液ニテ硫酸ヨリノ標本ニ適ス染期數時乃至 十二時間後數秒水ニテ洗除シ酒精百鹽化水素酸一キ、セノ混合液ニテ洗除 シばるさむニ封ズ

動物學研究用藥劑便覽(前號ノ續キ)

藤田經信譯

第十一表第二ハちとさじりん色料 Hematoxylin

4	明礬(まどさじりん) (Alum-Hematoxylin) (Kleinhenberg, P. Mayer)	結晶(まどさじりん) 結晶鹽化石灰 明礬 酒精七十%	三十七	鹽化石灰及ビ明礬ノ濃厚液ヲ酒精ニテ溶カシ之レヲ六乃至八容積ノ酒精ニ テ稀薄ニシ而シテ溶ノ藍色ヲ帶ブルマデハまどさじりんノ濃厚酒精溶液ヲ 加フ溶液若シ紅色ヲ帶ブレバ極メテ少量ノあんもにあヲ加ヘ其色ヲ復スベ シ」染核剤ナリ配すみつく酸くろむ酸ヨリノ標本ニ適ス唯産毛酸氣ノナキ 標本ニノミ適用ニ染色透徹ニハ數日ヲ要ス
3	明礬(まどさじりん) (Alum-Hematoxylin) (Frey)	「1」結晶(まどさじりん) 「2」無水酒精 「3」明礬加里 水	一瓦 三十キ、セ 〇、五乃至一瓦 三十キ、セ	深黄色ヲ呈スルマデ「1」「2」中ニ滴下シ後數日々光ニ曝ラシ滲ス」染色 五分乃至十分間洗除水ヲ以テテ過染ハ四時乃至十二時間明礬溶液中ニ放置 シ脱ス
2	明礬(まどさじりん) (Alum-Hematoxylin) (Bohner)	「1」結晶(まどさじりん) 「2」無水酒精 「3」明礬加里 水	〇、三五瓦 十セ、メ 〇、十瓦 三十キ、セ	「1」中ニ「1」ノ數滴ヲ下シ三四日間日光ニ曝ラシ後滲ス標本ハ前ニくろむ 酸。ニくろむ酸加里。又ハ酒精等ノ或藥劑ト酸酢(百キ、セ水中ニ十二滴)ト ノ混合液ニテ處分スベシ過染ハ酸酢ニテ脱ス染色ハ酸性ナキ時ハ永ク保仔 ス
1	明礬蘇木滲出液 (Alum-Logwood-Extract) (Alum blauhholz Extract)	蘇木滲出液及ビ明礬液	三十七	粉末ニセシ蘇木ヲ水ニテ數週間抽出シ稀薄酒紅色ヲ呈スル迄用加里ノ溶 液ヲ加ヘ廿四時ノ後滲ス酒精くろむ酸ヨリノ標本ニ適ス數分ニシテ核 ヲ好ク染ム過染ハ酒精ヲ以テ脱ス後薄キあるかり性水ヲ以テ洗除スばる さむニ封シケリすりんヲ用ユベカラズ
番號	藥名	成分	備考	備考

5	酢酸へまどきしりん (Acetic Acid Hematoxylin Essigsäure haematoxylin)	結晶へまどきしりん 氷酢酸 水 百キ、セ 一瓦	へまどきしりん少量ノ酒精ニ溶解シ之レニ稀薄ノ酢酸ヲ加フベシ一神經系ノ如キ標本ハみゆる又ハ炭酸リセウチリ抱和液ニ二十四時間浸スベシ洗滌ハ酒精ニシテ後丁子油、はるさむヲ用ユ、ニコレハ染色スベシシ標本ハみゆる液ニ浸シ過マンガン酸加里〇、廿五%水溶液ヲ以テ處分シ尚水二百倍酸一硫酸加里一ノ混合液ヲ以テ處分シテ洗滌ハ酒精ニテ處分シ油ハるさむヲ用ユ又微片ヲ染色スル前四酸化はなごらむト〇八%酢酸アルミナノ水溶液ハ混合液中ニ浸シ十分間ニテ洗滌ハ酒精ニテ於テ二十四時間染色ス脱色ハ微片鮮明ヲ帶ス赤色トナル迄八十%鹽化水素酸酒精ニテ洗滌シ弱キ酒精ニテ洗滌シ無水酒精ヨリ乾リガなむ油ニ移シはるさむニ封ス
6	へりせりん、 (へまどきしりん) (Glycerin-Hematoxylin) (Glycerin haematoxylin)	(1) 結晶へまどきしりん (2) 無水酒精 (3) 結晶明礬あんもにあ (4) 水 (5) へりせりん (6) めせる酒精 三十五キ、セ 五十二瓦 四百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ	先ツ(1)ヲ(2)中ニ(3)ヲ(4)中ニ溶カシ後兩液ヲ混和ス然レバ薄キ色液ヲ得ルモ空氣ニ曝ラシ且日光ニ晒シムルコト三四日 ナレバ漸々深帯靑紫色ヲ得此時(5)及(6)ヲ加フ明礬あんもにあノ一部洗滌スルコトアレバ數時間ノ後濃スベシ此液ハ密閉シタル「フラスコ」中ニ時々使用スル時ハ水ニテ稀薄ニス」染液劑(濃厚暗帯靑紫色)ナリ」酒精くらむ酸混合液等ヨリノ標本ニ用ユ染期數分乃至卅分(濃白不液ニテ)若シクハ數日(稀薄液ニテ)洗滌ハ水ヲ用ヒ(廿四時間)次ニ酒精丁子油はるさむニテ處分ス
7	へりせりん、 (へまどきしりん) (Acid Hematoxylin) (Glycerin-Hematoxylin) (Ehrlich)	結晶へまどきしりん 氷酢酸 へりせりん 無水酒精 明礬加里 水 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ	混合シテ時日光ニ曝セバ殆ント四日ノ後血紅色ヲ呈ス之レヲ濾シ密閉スル後チ復濾ス染期非常ニ短小ナリ洗滌ハ水ヲ用ユ染液ニテハ酸酒精ニテ染分ス
8	へりせりん、 (へまどきしりん) (Glycerin haematoxylin) (Renant, Friedländer)	結晶へまどきしりん 明礬加里 へりせりん 酒精 水 二瓦 二瓦 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ	混合シテ時日光ニ曝セバ殆ント四日ノ後血紅色ヲ呈ス之レヲ濾シ密閉スル後チ復濾ス染期非常ニ短小ナリ洗滌ハ水ヲ用ユ染液ニテハ酸酒精ニテ染分ス

9	へまてーん溶液 (Hematein solution) (Hematein Lösung)	(1) へまてーん、明礬 へまてーん 酒精九十% 明礬加里 水 氷酢酸 (2) へまてーん鹽化石灰 へまてーん 鹽化石灰 一瓦 一瓦 五十キ、セ 五十キ、セ 五十キ、セ 五十キ、セ 五十キ、セ 六十キ、セ 六十キ、セ	へまどきしりん溶液ノ代リニへまてーん(〇、五)又ハ同あんもにあ化合物ヲ代用スルコトアリ此化合物ハへまどきしりん一瓦ヲ温水二十キ、セ、ニ溶解シ之レニあんもにあ一キ、セ、ヲ加ヘテ製シ尙扁平ナル容器ニ於テ稀薄ニス (1) 「イ」ロ」ヲ各温メナガラ溶カシ之レヲ混合シ冷却シ解止シタル後濾シ後時期暫時乃至廿四時間ナリ」洗滌水ヲ用ユ又ハ水百明礬加里一ノ混合液ニテ染分ス (2) 「1」ト」2」ヲ磨碎シ「4」ニ「3」ヲ加ヘ之レヲ温メテ又ハ冷ヘタル鹽溶解シ「5」ヲ加ヘ赤黄色ノ液ヲ得之レニ三分一容量ノへりせりんヲ加フルヲ宜シトス」過染ハ酒精百鹽化あるみじうむニ又ハ酒精百、酢酸薄達一トノ混合液ニテ處分スベシ染色はるさむ中ニ保存スルヤ疑ハシ
10	へまどきしりん液溶 (Hematoxylin) (Hematoxylin Lösung) (Haidenhain)	(1) へまどきしりん 〇、五乃至一瓦 百キ、セ 水	標本ヲ染ムルニ用ユ而シテ標本ハ酒精ニテ硬固ス又ハびくりん酸酒精ニテ硬固ス組織ノ小片ハ八時乃至廿四時間ニテ染ム後十二時間乃至廿四時間一くろむ酸加里〇、五%薄液ニ入レ(Haidenhain)又ハ二くろむ酸加里ノ染ム標本ハ更ニ明礬加里一かん又ハへまどきしりんヲ以テ染ム可シ(Kleinmann)
11	沃度へまどきしりん (Lodine-Hematoxylin) (Jodhaematoxylin) (Cucchi)	(1) 結晶へまどきしりん (2) 明礬 (3) 沃度加里 (4) 水 (5) 無水酒精 〇、七十五瓦 一瓦 廿五瓦 廿五瓦 七十五瓦	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)
12	沃度へまどきしりん (Lodine-Hematoxylin) (Sanfelice)	結晶へまどきしりん 無水酒精 明礬 沃度丁幾 〇、七瓦 廿五キ、セ 〇、二瓦 六十キ、セ 十滴乃至十五滴	染液劑ナリ全標本ヲ染ムルニモ適ス酸性ノ組織ニハ其色赤クあるかり性ニハ其色青ク染ム

15	液 ふらしるろーと滲出 (Brazil wool Extract) (Reihholz Extract)	蘇木滲出液 無水酒精 硫酸曹達(四、八ニ水百) 酸一ニ水一、七	一瓦 十キ、セ 九百キ、セ 五瓦 五瓦	粗木滲液トハ日本茲木ノ純粹ナル滲出液ニテ神經系ヲ染ムルニ適ス。二 くろむ加里ニテ固メ九十六%ノ酒精ヨリ出シ三日乃至八日間卅五度ノ染劑 ニ移シ水ニテ洗テ此色ノ脱スルマデ過まんがん酸加里ノ〇、二五乃至〇、 五%滲液ノ三キ、セ中ニ置キ水二百倍酸一硫酸加里ノノ脱色液ニ移ス終ニ 過まんがん酸加里ノ溶液中ニ置クベシ無水酒精、丁子油、ばるさむ、等ニ テ處分ス
14	燐もりふでん酸 (Phosphormolybdate Acid) ヘンタコキリン Phosphormolybdänsäure Häntakoxilin	燐もりふでん酸十% 水 抱水くろしる	一瓦 一キ、セ 百キ、セ 六乃至十瓦	混合液ハ一週間日光ニ曝ラスベシ使用前ニ濾シテ精細ニスみゆる液ヨリ ノ標本ニ適ス。標本ハ十分乃至一時間染劑中ニ置キ卅分乃至一時間四十乃至 五十%ノ酒精ニテ度々變更シテ洗フベシ後水ヲ去ルニ必要ナル間無水酒精 中ニ入レ後丁子油、ばるさむヲ以テ處分ス。神經細胞胞膜神經細胞等ヲ染ム ルニ宜シトス
13	りやん (リヤン) (Lithium Heantoxilin) (Lithium Heantoxilin)	無水酒精 炭酸リセウむ(一、二ニ水百) [II] Herxheimer [II] Weigert(1891) へまきしりん 無水酒精 炭酸リセウむ(一、二ニ水百)	一瓦 九百キ、セ 一キ、セ 一瓦 二十キ、セ 二十キ、セ 一キ、セ	[I] 神經系ニ用ニ標本くろむ酸、みゆる液又ハあるりき液ニテ硬固シレヲ 中性酢酸銅一ト水一ノ混合液ニ移シ後直ニ染劑ニ二時乃至廿四時間置ク (Weigert)又ハ數分間〇、五%くろむ酸液中ニ置クモノアリ (Fusch) 第二 鐵青酸加里三、五硼砂二、〇水百ノ溶液ニテ染分シ水ニテ洗フハ酒精、丁子 油、ばるさむニテ處分ス [II] 同上下同物ニ適用ス又二くろむ酸加里ニテ硬固シ八十%酒精ニテ處分ス後 冷却シテ中和性酢酸銅、一酒石酸曹達十%液一ノ混合液中ニ入レ廿四時 間温室中ニ置ク後復中性酢酸銅、一水一ノ液中ニ移ス而シテ八十%酒精中 ニ半時若シクハ永ク置キ後断シテ後、「イ」液九容積ト「ロ」液一容積トノ混 合液中ニ四時乃至廿四時間入レ染ム夫レヨリ度々水ニテ洗フハ九十%ノ酒 精ニ移シ後あるりん油、ましろしる、(あにりん油)ニ容積トきしるしる一 容積(純ましろしる)ニ移ス、ばるさむ中ニ移ス [III] 彈組織神經系ノ染色ニ適ス標本ハみゆる、ふれんみん、被。酒精、びく りん酸ニテ固タム後片ハ染劑ニ五分乃至一時間置ク而シテ鹽化鐵ノ水溶液 ニ五秒乃至廿秒間移シ水ニテ洗フハ酒精、丁子油、ばるさむニテ處分ス

動物學研究用藥劑便覽(前號ノ續キ)

第十一表第三號あにりん色料 Anilin.

藤田 經信 譯

6	だーりあ (Dahlia)	水酢酸 無水酒精 水 だーりあ抱和スル迄	十二、五瓦 五十瓦 百瓦	神經纖維ノしりんでる、ぶらさむ細胞、元形質、核、あみろいど物ニ適用ス。 新鮮ナル組織ノ核ヲ染ムルニモ用ニ染劑十二時間洗除ニハ含酸水、酒精ヲ 用井精良ノてれびん油ニ封ズだーりあハ又二萬五千分ノ一ノ水溶液ヲ用ユ ルコトアリ又ハ水ノ代リニ沃度血清(成分前出)中ニ溶カシ用ユ(又結體注 射色料トシテ使用ス)
5	きのりん青 (Quinolin Blue) (Chinolinblau)	稀薄液 最稀薄水溶液 (水十萬乃至五十萬分ノ一)	水一ニ酒精一 〇、八瓦 八十、キセ	[I] 染色數分乃至數時間水ニテ洗ラヒぐりすりん中ニ封ズ又ハ四十%炭酸 加里溶液中ニ浸分ス最初ハ核、紫色。神經、灰青色。平滑筋并ニ元形質ハ青 色。脂肪ハ濃青色ナレドモ核ニハ核脱色シ元形質ハ青色ニシテ暗色ノ顆粒 物ヲ有シ神經ハ灰青トナル(脂肪ハ常ニ青シ) [II] 活命アル生物及ヒ淋巴球ニ適ス後水ヲ血清(成分前出)ニヨリ交換セシ ムニ封ズ
4	硼砂めせる青 (Borax-methylen Blue) (Hörx-methylenblau)	めせる青 水 稀薄液 水一ニ酒精一	〇、七十五瓦 〇、八瓦 八十、キセ	廿四時間ヲ經テ濾シ水并ニ酒精ニテ染分シせだーり油ニテ透明ニシ後ばるさ むニ封ズ
3	ひすめるく鳶 (Bismarck-Braun) (Bismarck-Braun)	濃厚水溶液又ハ稀薄酒精溶液 水溶液ハ熱シテ濾ス應ミ脱すみつク 酸又ハ酢酸ヲ加フ びすめるく鳶 三千乃至五千キセ	二瓦 二瓦	核。元形質、結組織等ニ用ニ標本ハ新鮮ナルモノ若シクハ酒精又ハくろむ酸 ニテ浸固シタルモノヲ用ユ染劑數分間、過染無害、後無水酒精ニテ洗ラヒば るさむ又ハぐりすりんニテ封ズ 活命アル顯微鏡生物ニ適用ス
2	あにりん黒 (Anilin Black) (Anilinschwarz)	あにりん黒 酒精 水 〇、五瓦 二瓦 九十八キセ	〇、五瓦 二瓦 九十八キセ	神經系(神經細胞)等ノ標本ニ用ニ染劑數分間ナリ後廿分乃至卅分間抱水く ろしるヲ以テ洗除シテ處分ス
1	あにりん青 (Anilin Blue) (Anilinblau)	あにりん青水溶液 酒精 水 〇、四瓦 五十五キセ 廿五キセ	〇、四瓦 五十五キセ 廿五キセ	骨片ニ用ユ。酒精ニテ固メタル標本ニ適用ス他ノあにりん色料トシテ同ジクだ まー又ハきしりん、ばるさむ、でれびんばるさむニ封シくろむしるむ ばるさむヲ用ユベカラズ

7	まきまん (Rosin)	「イ」水溶液或ハ三分一酒精又ハ酸ニコロシ沈殿セシメテ濾シ	〇、廿五瓦 二十キセ	皮膚、筋肉、繊維、あきしす、しりんとる。あみろいど腐敗物。元形質、核、神経細胞ノ核及仁等ニ適用ス。染期半分乃至一分酒精ニテ水ヲ除ク又ハ水ニテ洗フロくりすりん一酸化曹達一%ノ溶液ニ封ス
8	ふくまん (Fuchsin)	「イ」酒精九十六% 「ロ」水 (1)ふくまん (2)水 (3)酒精 (4)硝酸甘五%	〇、廿五瓦 二十キセ 〇、五瓦 廿五、キセ 十、キセ	「イ」核、元形質、神経纖維ノあきしす、しりんとる。弾力組織、網膜等ニ用ユ酒精中ニテ染分ス 「ロ」(1)混合液(1)酒精ニシテ後(2)酒加へ而シテ充分必要ナルダケ酒精ヲ加フ酒精又ハふれんみん液、硝石、紀すみつク酸等ニテ濃縮シ後酒精ヲ用井タルモノニ適ス。脱分シびすまるく腐敗あるかり青色ヲ以テ脱色ニシテ酒精ニテ洗フ。ハ廿四時此液中心ニ入レ後三秒間二十五%硝酸ニ入レ而シテ同時酒精ニテ洗フ。透明ニシばるさむニ封ス。弾力組織ニ用ユ 「ロ」(3)沃度溶液ニテ濃縮シタル後コトアリ
9	げんちあな紫 (Gentian Violet)	「イ」げんちあな紫 酒精 あにりん油 水 「ロ」げんちあな紫 あんにん油 無水酒精	十五、キセ 三、キセ 百、キセ 〇、二瓦 十、キセ	「ロ」(1)沃度溶液ニテ濃縮シタル後コトアリ 「イ」沃度溶液ニテ濃縮シタル後コトアリ
10	沃度緑 (Foline Green)	「イ」沃度緑 水 「ロ」濃厚水溶液	〇、一瓦 廿五、キセ	「イ」沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ 「ロ」沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ
11	まぐだら赤 (Magenta Red)	酒精溶液同量ノ水ニテ稀薄ニシタルモノ	三瓦	沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ
12	めせる青 (Methylene Blue)	めせる青 水 「下等動物ニハ〇、六瓦酸化曹達ヲ加フ」	三瓦 百、キセ	沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ

13	めせる緑 (Methyl Green)	めせる緑 水 氷酢酸 (尚ホ一%をすくつく酸ニキセ)	二、五瓦 百、キセ 一、キセ	沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ
14	めせる紫 (Methyl Violet)	稀薄水溶液	〇、五瓦 至一瓦	沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ
15	ぶるぶりん (Purpurin)	くりすりん 加里明礬 ぶるぶりん	〇、五瓦 至一瓦	沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ
16	酸性ふくまん (Acid Fuchsin)	酸性ふくまんニ%水溶液 又ハ濃厚液	〇、一瓦 二百キセ	沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ
17	さふらにん (Safranin)	「イ」Eosin 「ロ」Eosin 「ハ」Eosin 「ニ」Blanc 「シ」Blanc 無水酒精	五十キ、セ 五十キ、セ 〇、一瓦 二百キセ 五十キ、セ 十五キ、セ	沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ
18	ひくとりあ青 (Victoria Blue)	濃厚水溶液 又ヒくとりあ濃厚酒精溶液 廿乃至四十キ、セ	五十キ、セ 七	沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ
19	にぐろまん (Nigrosin)	可溶性にぐろまん 水	一瓦 五百キ、セ	沃度緑ニテ濃縮シタル後コトアリ



7	ぶきざん (Rosin)	「イ」水溶液或ハ三分一酒精又ハ酸ニヨリ洗シセシメテ乾燥シ 「イ」ぶきざん 二、廿五瓦 「ロ」水 二十キセ	皮膚、筋内織維、あきし、しりんとする。あまろいど腐敗物、元形質、核、神經細胞ノ核及仁等ニ適用ス染期半分乃至一分酒精ニテ水ヲ除ク又ハ水ニテ洗ヒリシリシテ一酸化炭素一%ノ溶液ニ封ス
8	ふくざん (Fuchsin)	「イ」ぶきざん 二、廿五瓦 「ロ」水 二十キセ 「ハ」酒精 廿五、五瓦 「ニ」硝酸 廿五、五瓦 「ハ」酒精 廿五、五瓦	「イ」核、元形質、神經織維ノあきし、しりんとする。弾力組織、網膜等ニ用ニ酒精中ニテ染分ス 「ロ」(2)混合液(1)ヲ溶解シ後(4)ヲ加ヘ而シテ充分必要ナルメダケ酒精ヲ加フ酒精又ハふれんみん、液、硝石、紅すみつく酸等ニテ凝固シ後酒精ヲ用フアルモノニ過シ脱色シテ乾燥セシメテ密封ス 「ハ」酒精中ニ過シ脱色シテ乾燥セシメテ密封ス
9	げんちあな紫 (Gentianaviolet)	「イ」げんちあな紫 十五、一瓦 「ロ」酒精 三、五瓦 「ハ」水 三、五瓦 「ニ」酒精 廿五、五瓦	酒精、ふれんみん、液、洗除シタル後ヨリノ標本ニ過シ染期五分乃至數時間蒸シ蒸室ニ於テ也。微片ハ酒精ニテ洗シ後三十秒乃至四十秒間〇、一%ノ酒酸液ニテ處分シ再ハ酒精ニテ洗シ後十秒乃至二十秒間〇、一%ノ酒酸液ニテ脱色シテ乾燥セシメテ密封ス。蒸室ニテ蒸シ後酒精ニテ洗除シ脱色シテ乾燥セシメテ密封ス。蒸室ニテ蒸シ後酒精ニテ洗除シ脱色シテ乾燥セシメテ密封ス
10	沃度緑 (Iodine Green) (Jodgrün)	「イ」沃度緑 〇、一瓦 「ロ」濃厚水溶液 廿五、五瓦	「イ」くろむ酸ヨリノ標本ニ恰好ス。微片ハ數秒間水中ニ置キ時染液ニ浸シ水ニテ洗ヒリシリシテ乾燥セシメテ密封ス又ハ酒精ニテ洗シ後十秒乃至二十秒間〇、一%ノ酒酸液ニテ脱色シテ乾燥セシメテ密封ス
11	まぐだら赤 (Magenta Red) (Magenta)	酒精溶液同量ノ水ニテ稀薄ニシタルモノ	活體染色ニ過シ活命アル動物(蛙ナレハ皮下大靜脈)ノ血管ニ溶液ヲ殆んど一キ、セヲ注射セバ一二時間後ニハ神經織維殊ニあき、ま、り、ん、で、る、後ニハ又運動神經末端ヲ染ム而シテ沃度加里溶液、水百(1)ニ動物ヲ浸シ其色料ヲ固定シ後必要ナル組織ノ一分ヲ截斷シ六時乃至十二時間沃度溶液ニ移シ夫レヨリ水ヲ洗ヒ合酸ヨリシリニ封ス
12	めせる青 (Methylen Blue) (Methylen blau)	めせる青 三瓦 水 百キ、セ 「イ」(下等動物ニハ〇、六瓦酸化還速)ヲ加フ	「イ」くろむ酸ヨリノ標本ニ恰好ス。微片ハ數秒間水中ニ置キ時染液ニ浸シ水ニテ洗ヒリシリシテ乾燥セシメテ密封ス又ハ酒精ニテ洗シ後十秒乃至二十秒間〇、一%ノ酒酸液ニテ脱色シテ乾燥セシメテ密封ス

13	めせる緑 (Methyl Green) (Methyl grün)	めせる緑 二、五瓦 水 百キ、セ 氷酢酸 一、一瓦 「向ホ一%ニテアツク酸一キセ」	殊ニ核染劑トシテ使用ス(くろまいてん)ノ質、神經、あみろいど(細化スレハ紫色常ニ綠色)新鮮ナル組織又ハ其少時凝固セシモノニ用ユ。染期暫時(廿四時間)後含酸液ニテ洗ヒリシリシテ乾燥セシメテ密封ス其内、少量ノめせる緑溶液ヲ加フベシ又ハ酒精少量酢酸少量めせる緑溶液ノ混合ニテ脱色シ後必要ナル組織ノ一分ヲ截斷シ六時乃至十二時間沃度溶液ニ移シ夫レヨリ水ヲ洗ヒ合酸ヨリシリニ封ス
14	めせる紫 (Methyl violet)	稀薄水溶液	核分裂ヲ鮮明ニスルニ用ニ標本ハふれんみん、液ニテ凝固ス染期十二時乃至廿四時間酒精ヲ用ニ〇、一乃至五%ノ酒精ニテ洗ヒリシリシテ乾燥セシメテ密封ス又ハ酒精少量酢酸少量めせる緑溶液ノ混合ニテ脱色シ後必要ナル組織ノ一分ヲ截斷シ六時乃至十二時間沃度溶液ニ移シ夫レヨリ水ヲ洗ヒ合酸ヨリシリニ封ス
15	ぶるぶりん (Purpurin)	くりすりん 五十キ、セ 加里明紫 〇、五乃至一瓦 ぶるぶりん 微量	本ハ酒精又ハくろむ酸ニテ凝固ス。染期十分乃至廿分間、核ハ鮮紅色ヲ呈ス
16	酸性ぶくざん (Acid Fuchsin) (Sauerfuchsin)	酸性ぶくざんニ水溶液 又ハ濃厚液	「イ」核染劑ナリ、微片ハくろむ酸又ハ酢酸ヲ有スルニ於テは酸ヲ以テ二日間處分シタル後染色ス。くろむ酸ハ水酒精ニテ洗除シ後ハくろむ酸液ニテ依ル兒性油ニテ處分シだま、又ハかなだばるさむニ封シ決シテくろむ酸液ニテ封シベカラズ
17	さふらにん (Saffranin)	「イ」Elemining さふらにんにトありん水ノ混合液或 合液又ハ上記ノ濃厚液 「ロ」Balbus 水 五十キ、セ 「ハ」Buonan 「ニ」Blanc さふらにんに濃厚酒精溶液 五十キ、セ 無水酒精 十五キ、セ	「イ」骨ノ發生ニ適用ス(骨結組織ハ紅色軟骨ハ黄色)水ト少量ノ酢酸混合液ニテ洗フ 「ニ」原生動物ヲ染ムルニ過シ標本ハびくろ硫酸ト少量硫酸混合液ニテ凝固ス
18	ひくどりあ青 (Victoria Blue) (Victoriablau)	濃厚水溶液 五十キ、セ びくどりあ濃厚酒精溶液 廿乃至四十キ、セ	「イ」核染劑ナリ、標本ハふれんみん、液ニテ凝固シ一分間程無水酒精中ニ浸シ後セダ、油又ハくろむ酸化合物ニテ凝固シ染期ヲ永クスルベシ其後ハ上記ノ如クス
19	にぐろざん (Nigrin)	可溶性にぐろざん 一瓦 水 五百キ、セ	神經標本ハ先ヅみられる液ニテ凝固シ水ニテ洗除シ酒精ニ浸シ後十五分乃至廿分間酒精ニ浸シ九十六%酒精ニテ洗ヒリシリシテ乾燥セシメテ密封ス(神經細胞標本ハ先ヅみられる液ニテ凝固シ水ニテ洗除シ酒精ニ浸シ後十五分乃至廿分間酒精ニ浸シ九十六%酒精ニテ洗ヒリシリシテ乾燥セシメテ密封ス)

動物學研究用藥劑便覽(前號ノ續)

藤田 經信 譯

第十一表 第三複色料

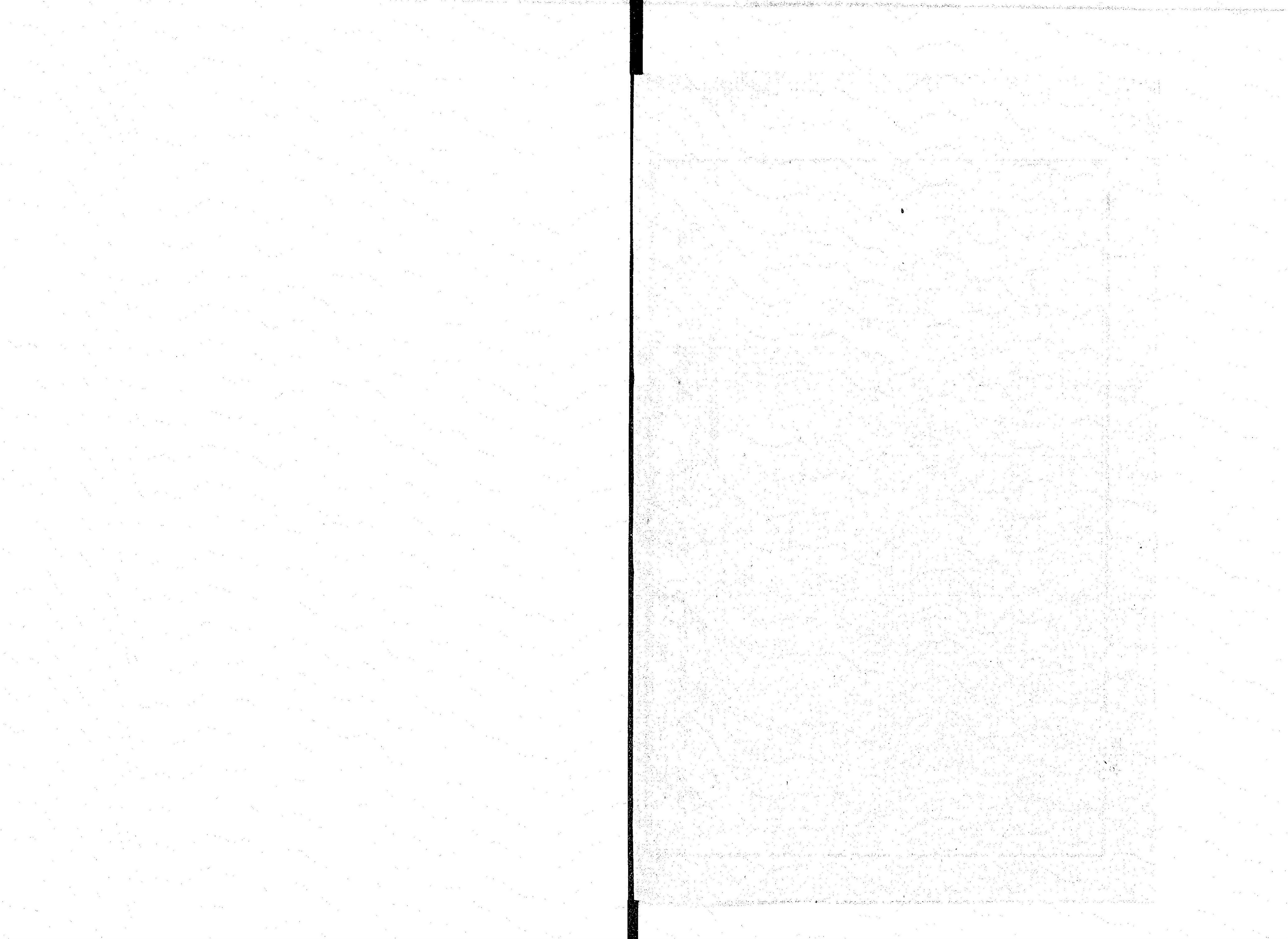
番號	藥名	成分	備考
1	びすまるくろ緑 (Bismarck Brown & Methyl Green)	「イ」びすまるくろ(わいびる)成分前出 「ロ」めせる緑 百キ、セ	薄片八十五分間「イ」中ニテ染メ水ニテ洗ラレ「ロ」中ニ移シ其色暗綠色トナレハ洗除ス而シテ後鮮綠色トナル迄無水酒精中ニ入レるがもつと油ニテ透明ニシキしろーるニテ成分シるさむニ封ス
2	あんもにあかーみん トいでぐ、かーみん (Ammonia Carmin & Indigo Carmin)	「イ」水成分前出 「ロ」いでぐ、かーみん 三十三キ、セ 成分前出	葉色ヲ呈スル迄「イ」中ニ「ロ」ヲ混加ス而シテ沈澱スルかーみんハ少量ノあんもにあかーみん抱和スルダケ加フ
3	硼砂かーみん いでぐ、かーみん (Borax Carmin & Indigo Carmin Norris & Shakespeare, Bayer)	「イ」硼砂 「ロ」水 「イ」いでぐ、かーみん 二瓦 八瓦 八瓦	「イ」「ロ」各一容量ヲ混合シ濾ス。酒精又みゆるる液ヨリノ薄片八十五分乃至廿分間染色シ同時ニ濃濃液ニ置ク後水ヲ以テ洗除シ酒精油はるさむニテ成分ス(結核ノ基礎骨ノ基骨ハ青色ニ、細胞ハ赤、神経細胞ハ紫、其核ハ赤、仁ハ青、神経纖維ノ有様ヲ観察セントスルニハ、濃ニあきし、しりんとするハ、緑ニ染ム) 化学ニテ脱灰シ無水酒精ニテ濃固シテ後染メ(血球ハ緑)丁子油ニテ透明ニシムルニテ成分シるさむニ封ス
4	硼砂かーみん いでぐ、かーみん (Borax Carmin & Indigo Carmin Seiler)	「イ」硼砂 「ロ」水 「イ」いでぐ、かーみん 三、五瓦 三、五瓦 三、五瓦 四キ、セ 三十三キ、セ	いでぐ、硫酸ろちうむニハペンギーるいでぐニ純硫酸ヲ加ヘ尙過度ノ酸ヲ去リタル後濃化ろちうむヲ加ヘテ製ス如此生成セシ沈澱ハ温水ニ抱和スルマデ溶解シ使用スル前ニハ濾過スベシ」 薄片ニ適用ス其法先ヅ「イ」中ニテ染メ鮮麗ナル濃綠色ヲ呈スルマデ「ロ」ニテ洗ラレ、數分間、冷水ニテ洗ラヒタル後六時乃至八時間「ハ」ニ浸シ後ペンギーるニテ透明ニシるさむニ封ス

5	だゑをしりん あト (Eosin & Dablio)	「イ」だゑをしん濃厚水溶液 「ロ」水 百キ、セ	染期五分乃至十分間漸々強烈ノ酒精ニテ暫時洗除スるさむ又ハぐりすりん中ニ封ズ(角膜ハ緑、淋巴球ハ又ハ碧藍、横紋筋纖維ハ紅、其核ハ綠、平滑筋纖維ハ綠、原細胞ハ赤色ニ染ム)
6	めをしる緑 (Eosin & Methyl Green)	「イ」めをしる緑 「ロ」水 「イ」無水酒精 「ロ」めせる緑 〇、二瓦 六瓦 百キ、セ 百キ、セ 百キ、セ	五十分間「イ」中ニテ染メ又五分間「ロ」中ニテ洗ラレ後再ビ酒精ニテ洗ラレ丁子油、はるさむニテ成分ス」ぐりすりんヲ用ユベカラズ」酒精中ニハるをじんノ色復ハ顯出スル迄置クベシ
7	めくせしる青 (Fuchsin & Methylene Blue)	「イ」めくせしる青 「ロ」水 「イ」無水酒精 「ロ」めせる青 十キ、セ 〇、三瓦 十キ、セ	稀薄ナルくろむ酸ヨリノ組織ハ時計皿中ノ水ニ「イ」液八乃至十滴下シ其中ニ入レ後酒精ニテ洗ラレ四五分間「ロ」中ニテ染ム(組織ハ青、核ハ赤色ニ染ム)
8	めくせしる紫 (Fuchsin & Methyl Violet)	「イ」めくせしる紫 「ロ」水 「イ」無水酒精 「ロ」めせる紫 一、五瓦 百キ、セ	上記混合ノ儘カ又ハ稀薄ニシテ多ク植物組織ニ用ユ
9	めくせしる緑 (Haematoxylin & Eosin)	「イ」めくせしる緑 「ロ」水 「イ」無水酒精 「ロ」めせる緑 三十キ、セ 百三十キ、セ 成分前出 四十キ、セ	標本ハ染色ノ後(永ク時ヲ要ス)ををしんヲ有スル酒精中ニ入レ後丁子油ニテ成分シるさむニ封ス
10	くろむ酸 (Haematoxylin & Safranin)	「イ」くろむ酸 「ロ」水 「イ」無水酒精 「ロ」めせる紫 〇、四瓦 百キ、セ 百キ、セ	くろむ酸又ハ濃化水素酸ヨリノ標本ニ適ス最初酒精中ニテ微リ後稀メテ稀薄ナル「イ」液中ニ移シ水并ニ濃化水素酸混合液ニテ洗除シ酒精ニテ成分シ「ロ」中ニ二十時乃至廿四時間入レ再ビ酒精ニテ洗除ノ後油、だまーニテ成分ス

<p>11</p> <p>びめせる青酸ト (Methylene Blue &amp; Picric Acid)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>	<p>12</p> <p>めせる緑。あらんげト 酸性ぶくしん (Methyl Green &amp; Orange &amp; Acid Fuchsin)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>	<p>13</p> <p>びくろ、かーみん (Phero Carmin)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>	<p>14</p> <p>びくろ、かーみんト を (Phero Carmin &amp; Eosin)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>	<p>15</p> <p>びくろ、りせうむ、か ーみん (Phero-Lithium- Carmin)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>
---	--	---	--	--	--	---	--	---	--

<p>16</p> <p>酸性ぶくしんト 酸 (Acid Fuchsin &amp; Pyric Acid)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>	<p>17</p> <p>さふらにんト あにりん青 (Safraunin &amp; Anilin Blue)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>	<p>18</p> <p>さふらにんト げんちあな紫 (Safraunin &amp; Gentiana Violet)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>	<p>19</p> <p>さふらにんト な紫ト (Safraunin-Gentiana Violet &amp; Orange G.)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>	<p>20</p> <p>さふらにんト いんでぐ、かーみん (Safraunin &amp; Indig. Carmin)</p>	<p>「イ」液ヲ動物(混血)ノ死後直チニ其心臓ニ注射シ而シテ後截斷シタル小片ハ空氣ニ曝ラシビくりん酸あんにあ濃厚水溶液ニテ凝固シ然ル後「ロ」液ニ移ス又之レヲ此液中ニ貯フベシ神經染色ニ恰好ス</p>
--	--	---	--	--	--	---	--	---	--

(完 結)



動物學研究用藥劑便覽

洋語索引

1. 英・獨二語混列ス、「イタリック」ハ皆獨語ナリ
2. 英・獨二語同シ語原ヲ有スルモノハ「アルハベツト」ノ順ニ依リ其一ヲ記シ他ハ其傍ニ附記ス例  
 へハ Alcohol 等ノ如シ然レドモニ語全ク異リタルモノハニケ所ニ掲ク例へバ Acetic acid  
 及ヒ Essigsäure 等ノ如シ
3. 動物雜誌上ノ丁數ト所別刷ナルモノハ丁數トハ全ク異ナルニ依リ一ノ索引ヲ以テ後方ニ適  
 用シ難キモ此索引ニ依リ藥名ヲ檢出セントスルニ先ツ其表名ヲ見テ其所在丁數ヲ次表ニ照  
 シ査定シ而シテ後表中ノ番號ヲ參照スベシ

表名	別刷 丁數	本紙 丁數	表名	別刷 丁數	本紙 丁數
第一表 (I)	1	VI, 184, 219	第八表 (VIII)	25	VI, 400
第二表 (II)	9	„, 254	第九表 (IX)	27	„, 454
第三表 (III)	13	„, 298	第十表 (X)	23	„, 456
第四表 (IV)	15	„, 300	第十一表第一號 (XI')	33	VII, 35
第五表 (V)	17	„, 375	第十一表第二號 (XI'')	37	„, 63
第六表 (VI)	19	„, 377	第十一表第三號 (XI''')	41	„, 96
第七表 (VII)	23	„, 398	第十一表第四號 (XI''')	45	„, 126

表名	番號	表名	番號
Acetic acid.	I 10	Alhumen solution.	VIII 4
Acetic acid-alum-carmin.	XI' 13	Alcohol.	I 1
Acetic acid-carmine.	XI' 14-16	Alcohol carmine.	XI' 3-4
Acetic acid-haematoxylin.	XI' 5	Alkoholischer Carmin.	„
Acetic alcohol.	„	Alcohol, glacial acetic.	I 2
Acid carmin.	XI' 20	Alkohol, Eisessig.	„
Acid fuchsin.	XI''' 16	Alcohol, hydrogen chloride.	I 25
„ & picric acid.	XI'''' 11	Alkohol, salzsäure.	„
Alum-blauholzextract.	XI'' 1	Alcohol, hydrochloric acid carmine.	XI' 19
Alum logwood extract.	„	Alcohol mixture.	II 1
Alumcarmine.	XI' 1	Alkohol-gemische.	„
Alum carmine.	„	Amber copal varnish.	X 2
„, acetic acid.	XI' 13	Ambér varnish.	X 3
„, essigsäurer.	„	Ameisensäure.	I 3
Alum-cochinelle.	XI' 2	Ammonia-carmin.	XI' 10
Alum cochineal.	„	Ammoniak, carminsäurer.	„
Alum-haematoxylin.	XI'' 2-4	„, & indigcarmin.	XI'' 2
Alum haematoxylin.	„		

德名	番號	英名	番號
Anilin blau.	XI''' 1	————, alumn.	XI' 1-2
Anilin blue.	"	————, alum.	"
————, & saframin.	XI''' 17	————, alcohol hydrogen chloride.	XI' 19
Anilin black.	XI''' 2	————, Borax.	XI' 5-8
Anilin schwarz.	"	————, lithium.	XI' 17
Anilin Tincture.	XI'''	————, oxalic acid.	XI' 18
Asphalt lack.	X 1	————, oxalsaurer.	"
Asphalt varnish.	"	————, salzsaurer.	XI' 19
Aufhellung.	VII	————, saurer.	XI' 20
Aufklebung.	VIII	Carminsaurer Ammoniak.	XI' 10
Babes' Safranin.	XI''' 17	Carmin Tincture	XI'
Balsam Benzol, chloroform &c.	II 2	Castor oil, colloidium.	VIII 3
Benzol-asphalt.	III 1	Ceder oil.	VII 3
Benzol balsam.	II 2	————, Cedernholzöl.	"
Beobachtung.	II	Celloidin.	IX 2
Bergamot oil.	VII 1	Celloiden-Paraffin.	IX 3
————, Bergamottöl.	"	Celloiden mit Paraffin.	"
Bernstein copallack	X 2	Chinolin blue.	XI''' 5
Bernstein lack	X 3	Chloral hydrate.	VII, 4
Bertinerblau, löslich.	III, 2	Chloroform balsam.	I 4
Berlin blue, soluble.	"	Chromic acid.	IV 1
Bichromate of Potash.	I 12	————, Chromsäure.	V 2
Bismark braun.	XI''' 3	Chromo-acetic acid.	I 6
Bismark brown.	"	————, Chromessigsäure.	"
———— & methyl green.	XI''' 1	Chromo-aceto-osmic acid.	I 7
Blanc's safranin.	XI''' 17	————, Chromosmiumessigsäure.	"
Blau Gelatinmass.	III 3	Chromameisensäure.	I 5
Blue gelatin mass.	"	Chromo-formic acid.	"
Borax carmin.	XI' 5-8	Chromo-hydrogen chloride.	VI 4
———— & indigearmin.	XI''' 3	Chromsalzsäure.	"
Borax-methylen-blau.	XI''' 4	Chromo-nitric acid.	IV 3
Borax methylen blue.	"	Chromsalpetersäure.	"
Boric acid-carmin.	XI' 9	Chromo-osmic acid.	IV 2
Borsaure-carmin.	"	————, Chromosmiumsäure.	"
Boroglycerine.	II 2	Clarification.	VII
Braunschwarze Gelatin-masse.	III 4	Close oil.	VII 11
Brown black gelatin mass.	"	Cochenille, alumn.	XI 2
Brazil wood extract	XI' 15	————, Cochineal, alum.	"
Buoni's safranin.	XI''' 17	Cochenille tinctur.	XI' 12
Canada balsam.	IX 1, II 4	————, Cochineal Tincture.	"
Caocuse solution.	I 21, VIII 8	Cohnheims fluid.	VI 2
———— cement.	X 8	Colloidiumlösung.	VIII 2
Carbolic acid.	VII 2	Colloidium solution.	"
————, Carbonsäure.	"	Colloidium-clove oil.	VIII 1
Carmin, alcoholic.	XI 3-4	————, Colloidium-Nelkenöl.	"
————, alkoholischer.	"	Colloidium-Castor oil.	VIII 3
————, acetic.	"	————, Colloidium Ricinusöl.	"
————, essigsaurer.	XI' 14-16	Colophonium & Wax.	IX 4

德名	番號	英名	番號
Collophodium mit Wax.	XI 4	Gelatingemische.	"
Combinirte Tinctur.	XI'''	Gelatinmass.	"
Combined Tincture.	"	————, blau.	III 3
Conserving.	II	————, blue.	"
Conservation.	"	————, brown black.	III 4
Copper sulphate solution.	I 30	————, braunschwarz.	"
Corrosion.	IV	————, gelbe.	III 5-6
Creosote.	VII 7	————, yellow.	"
Dahlia.	XI''' 6	Gelatin-mixture, purple.	III 8
———— & Eosin.	XI''' 5	Gelatingemische, purpur.	"
Damar.	II 5	————, red.	III 10-13
Delafield's Hæmatoxylin.	XI' 6	————, roth.	"
Drittel-Alkohol	V 1	Gentian violet.	XI''' 9
Fau de Javell.	IV 5	———— & Safranin.	XI''' 18
Ehrlich's mixture.	"	———— Orange & Safranin.	XI''' 19
Einbettung.	IX	Gilding	VI 12
Eisenchloridlösung.	I 8	Glacial Acetic-Alcohol.	I 12
Eisenoxydulsulphat.	VI 6	Glycerin.	II 6
Eiweißlösung.	VIII 4	Glycerine-gelatine.	II 7
Eiweiss mit Eidotter.	IX 5	Glycerine, Gum.	II 8
———— mit Talg.	IX 6	———— Hæmatoxylin.	XI' 6-8
Enthalkung.	IV	————, Glycerin, Gummi.	"
Enthieselung.	IV	Goodby's fluid.	II 14
Eosin.	"	————, Goodby'sche Flüssigkeit.	"
Eosin Dohlia.	XI''' 5	Gold chloride.	I 11
———— Hæmatoxylin.	XI''' 9	————, Ameisensäure.	VI 2
———— Methyl green.	XI''' 6	————, Arsenic acid.	VI 3
———— Picrocarmin.	XI''' 4	————, Arsensäure.	"
Essigsäure.	I 10	————, chromic salt.	VI 4
————, Erlicki's solution.	"	————, chromsalz.	"
Erlicki's Flüssigkeit.	I 9	————, formic acid.	VI 2
Essigsäures-Alcohol.	VII 6	Gold size.	X 6
———— Hæmatoxylin.	XI' 5	Golgi fluid.	VI 9
———— Alum carmin.	XI' 13	Gram-Rutzon's Varnish.	X 7
Essigsäures Carmin.	XI' 14-16	————, Gram Rutzonsche Lack.	"
Ferric Chloride solution.	I 8	Gummi Arabicum.	IX 8
Ferroses sulphate	VI 6	Gum & Glycerin.	IX 9
Fixation.	I	————, Gummi-Glycerin.	"
————, Fixirung.	"	Gummilösung.	VIII 6
Fixation (on side).	VIII	————, Gum solution.	"
Flemming's fluid.	I 7	Guttaperchalösung.	VIII 7
Fluorwasserstoffsäure.	IV 6	————, Gutta percha solution.	"
Fol's gelatin mixture.	VIII 5	Hämateinlösung.	XI' 9
Formic acid.	I 3	Hämatein solution.	"
Fuchsin.	XI''' 8	Hämatoxylinlösung.	XI' 10
———— & methylen blue.	XI''' 7	————, Hämatoxylin solution.	"
———— & methyl violet.	XI''' 8	———— & Eosin.	XI''' 9
		———— & Safranin.	XI''' 10

	表名	番號		表名	番號
Alum.	XI"	2-4	Injection	III	
Alum.	"	"	Iodine green.	X"	10
Glycerine.	XI"	6-8	Jodgrün.	"	"
Jodide.	XI"	11-12	Iodine Hæmatoxylin.	XI"	11-12
Jod.	"	"	Jodhæmatoxylin.	"	"
Phosphormolybdün- säure.	XI"	14	Iodised serum,	V	3
Phosphormolybdie acid.	"	"	————, künstliche.	II	9
Hastening.	I		————, natürliches.	II	10
Hayem's fluid.	II	14	Jodserum.	"	"
Heidenhain's fluid.	I	29	Japan wax.	IX	13
Hermann's fluid	I	24	Japanisches Wachs.	"	"
Hermann'sch Flüssigkeit.	"	"	Kaiser's gelatin mixture.	VIII	5
Hexheimer's Lithium Hæma- toxylin.	XI"	13	Kadyi transparent Soap.	IX	11
Holzessig.	IV	7	Katilaug.	V	4
Hydrogen chloride.	V	14	Kalium acetat.	II	11
Alcohol.	I	25	Kalium bichromate.	I	12
Hydrogen fluoride.	VI	6	Kautschukheit.	X	8
Imbedding.	IX		Kautschuk lösung.	VIII	8
Indig carmin & Ammonia carmin.	XI""	2	Kleinenberg's picrosulphuric acid.	I	2
& borax carmin.	XI""	3	Kleinenberg's spermaceuti mixture.	XI	14
& safranin.	XI""	20	Kleinenberg'sche pikroschwefelsäure.	"	"
			Kochsalz lösung.	V	6
			Kreosot.	VII	7
			Kupfersulphatlösung.	I	30

	表名	番號		表名	番號
Lack, weisser.	IV	8	Osmiumsäure.	"	"
Lactic acid.	X	15	Osmo-acetic acid.	I 15, V	10
Landois' Mischung.	V	7	Osmiumessigsäure.	"	"
Lang's mixture.	"	"	Oxalic carmin.	XI'	18
Lang's Mischung.	I	29	Oxalsauer carmin.	"	"
Lang's mixture.	"	"	Pacini's fluid.	II	14
Levulose.	II	13	Pacini'sche Flüssigkeit.	"	"
Lithium carmin.	XI'	17	Palladium chloride.	I	16
Lithium hæmatoxylin.	XI"	13	Pancreatin.	V	12
Lo Bianco's fluid.	II	14	Pankreatin.	"	"
Lo Bianco's Flüssigkeit.	"	"	Paraffin.	IX	10
Lösliches Berlinblau.	"	"	Paraffin canada-balsam.	X	11
Maceration.	V		Pereny's fluid.	I	17
Magdala red.	XII"	11	Pereny's Flüssigkeit.	"	"
Magdalaroth.	"	"	Phosphormolybdäusäure Hæma- toxylin.	XII"	14
Maskeulack.	X	10	Phosphormolybdie acid Hæmatoxylin.	"	"
Mayer's Schellack-lösung.	"	"	Pieric acid.	I	18
Merkel's fluid.	I	23	Pikrinsäure.	"	"
Merkel'sche Flüssigkeit.	"	"	———— & Methylenblau.	XI""	11
Methylalcohol.	"	"	———— & Acid fuchsin.	XI""	16
Methylen blau.	VI 5, XI"	12	Picro-acetic acid.	I	19
Methylen blue.	"	"	Pikrinessigsäure.	"	"
Methylen blau & Fuchsin.	XI""	7	Picro-carmin.	XI""	13
———— & Pikrinsäure.	XI""	11	Pikrocarmin.	"	"
Methyl green.	XI"	13	———— & Eosin.	XI""	14
Methyl grün.	"	"	Picro-hydrogenchloride.	"	"
Methyl green.	XI"	13	Pikrosalzsäure.	"	"
Methyl grün.	"	"	Picro-lithium carmin.	XI""	15
Methyl green & Eosin.	XI""	6	Pikrolithium carmin.	"	"
Orange-Acid fuchsin.	XI""	12	Picro-nitric acid.	I	20
Methyl mixture.	V	8	Pikrinsulphetersäure.	I	15
Methyl violet.	XI"	14	Picro-sulphuric acid.	I	21
———— & Fuchsin.	XI""	8	Pikrinschwefelsäure.	"	"
Milchsäure.	IV	8	Platin umchloride.	I	22
Müllersche Flüssigkeit.	I 13, IV	8	———— chromic acid.	"	"
Muller's solution.	"	"	Platin chlorid chromsäure.	"	"
Nelkenöl.	VII	11	———— Osmo-acetic acid.	I	23
Neutral borax carmin.	XI	2-3	———— Osmiumessigsäure.	"	"
Neutral acetic acid-carmin.	XI'	10	Potash solution	V	4
Neutral essigsäure-carmin.	"	"	Potassium acetate	VII 8, II	11
Nigrosin.	XI"	19	Potassium bichromate.	V	5
Nitric acid.	"	"	Purple gelatin mass	III	8
Observation.	II	1	Purpur Gelatinmass.	"	"
Olive oil.	III	7	Purpurrine.	XI"	15
One-third Alcohol.	V	1	Quince mucilage.	VIII	9
Orange-Acid fuchsin-Safranin.	XI""	12	Quittenschleim.	"	"
Originumöl.	"	"			
Osmic acid.	V 11, I	14			

	表名	電號		表名	電號
Quinolein Blue.	XI'''	5	Silbernitrat, Osmic acid.	VI	10
Quinolin blau.	"	"	Speichel natürliche.	V	17
Red gelatin mass.	III	10-12	Spermaticeei mixture.	IX	14
<i>Roth Gelatinmass.</i>	"	"	Spirit varnish.	X	13
Rothholzextract.	XI''	15	<i>Spiritus lack.</i>	"	"
Safranin.	XI'''	17	<i>Sublimatlösung.</i>	I 28, II	14
_____ & Anilin blue.	XI'''	17	Sublimte solution.	"	"
_____ & Gentianna violet.	XI'''	18	_____ Kalium bichromate.	VI	11
_____ & Haematoxylin.	XI'''	10	_____ Kochsalzlösung.	I	20
_____ & Indig carmin.	XI'''	20	_____ sodium chlo-	"	"
_____ Gentianna violet-	XI'''	19	_____ ride solution.	"	"
_____ Orange.	XI'''	19	Terpentine, venetianischer.	II	15
Säurefuchsin.	XI'''	16	Turpentine, venice.	"	"
_____ & Pikricsäure.	XI'''	16	Terpentin balsam.	II	2
_____ & Methylgrün-Orange.	XI'''	12	Turpentine balsam.	"	"
Saliva, artificial	V	17	Terpentinöl.	VII	14
Salpetersäure.	V 13, I	26	Turpentine oil.	"	"
Salt solution.	II	12	Tinctio, combinite.	XI'''	"
Salzsäure.	V 14, I	25	Tincture combined.	"	"
Salzsäure-Alkohol.	I	24	Transparent seife.	"	"
_____ Kochsalzlösung.	V	15	Transparent soap.	"	"
_____ carmin.	XI	19	Trockenes-carminsäure Ammoniak.	"	"
Sandelholzöl.	VII	13	Universal lack.	X	14
Sunders oil.	"	"	_____ varnish.	"	"
Saurer carmin	XI	20	Venetianischer Terpentine.	II	15
Schellack cement.	X	12	Venice Terpentine.	"	"
Schellackkitt.	"	"	Vergoldung.	VI	12
Schellacklösung.	VIII	10	Verschluss Lack.	X	"
Schellac solution.	"	"	Victoria blue.	XI'''	18
Schulze mischung.	V	15	Wachs, Japan.	IX	13
Schulze mixture.	"	"	Wax, Japanese.	"	"
Schwefelsäure.	V	16	Wachs mit Öl.	IX	12
Sulphuric acid.	V	16	Wax & oil.	IX	12
Seal varnisch cement.	X	17	Wallrothgemische.	IX	14
Seuling varnisches.	X	"	Wasser.	II	16
Seewasser, künstliches.	II	16	Water.	"	"
Seifen mischung.	IX	11	Weisser lack	X	15
Soap mixture.	"	"	White cement.	"	"
Siegellackkitt.	"	"	Weisser zink lack.	X	10
Silbernitrat.	I	27	White zinc cement.	"	"
Silver nitrate.	"	"	White of egg mass.	IX	5
_____ Ammoniak.	VI	6	White of egg and tallow.	IX	6
_____ Ammonia.	"	"	Wood vinegar.	IV	7
_____ Chlornatrium.	VI	7	Xylol.	VII	15
_____ Injection mass.	III	9	Xylol balsam.	II	2
_____ Iodsilber.	VI	8	Yellow gelatin mass.	III	5
_____ Silver iodide.	"	"	Zink lack, weisser.	"	"
_____ Kaliumbichromate.	VI	9			



34  
43A

全 明 治 廿 九 年 二 月 七 日 印 刷  
年 二 月 十 一 日 發 行

發 著  
行 作  
者 兼

印 刷 者

印 刷 所

定 價 金 貳 拾 錢

藤 田 經 信

麹町區飯田町六丁目廿四番地

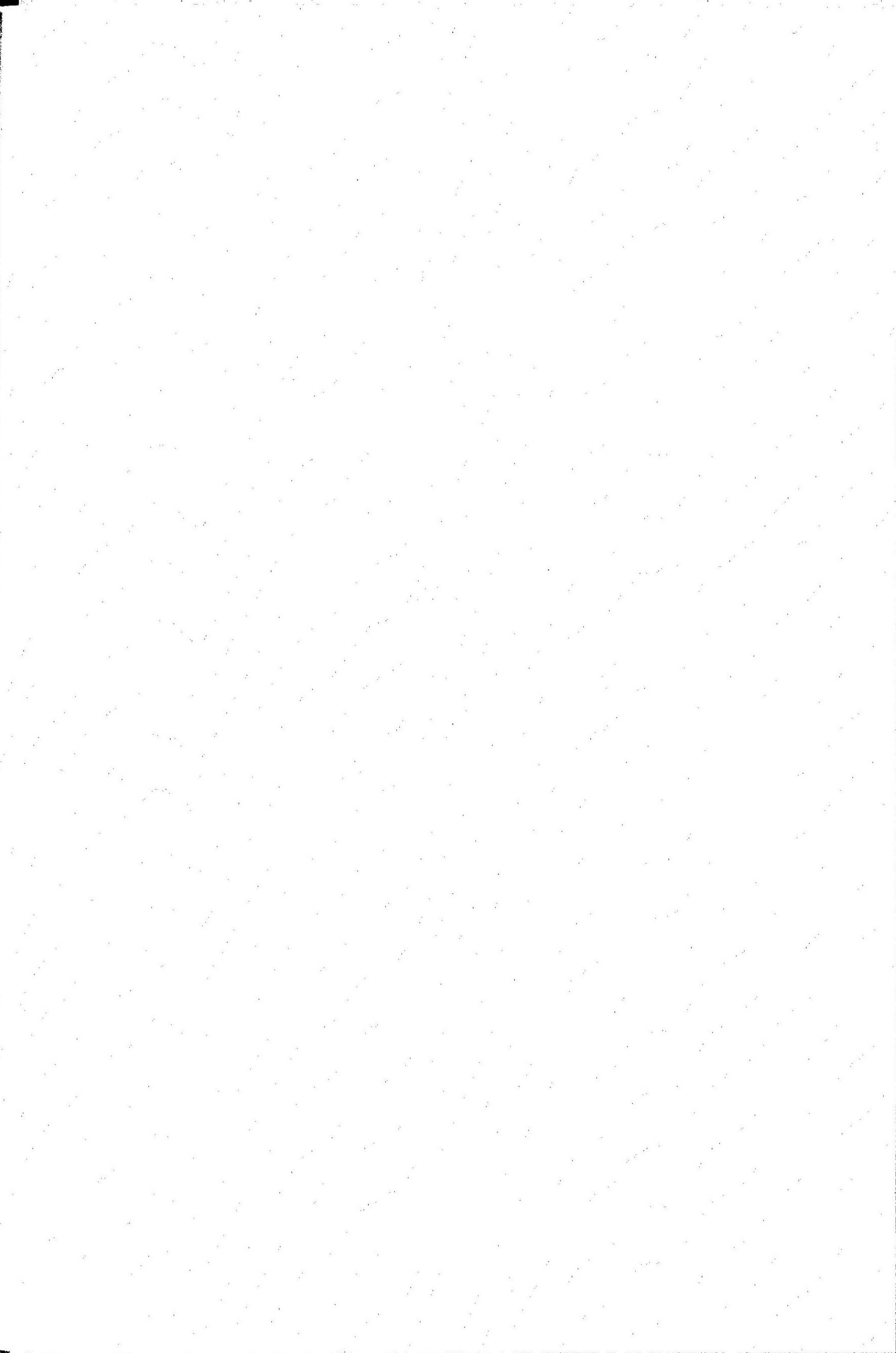
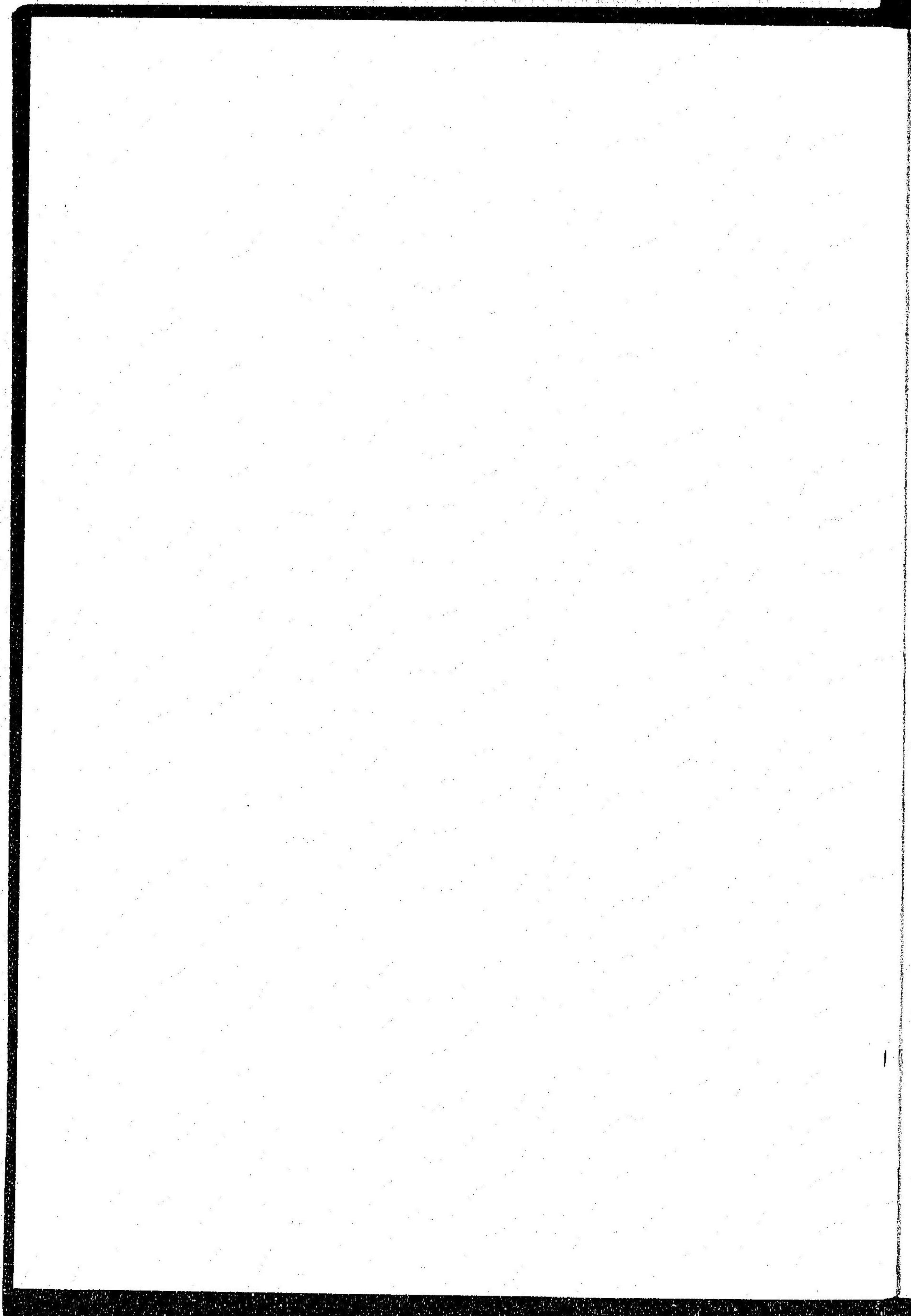
星 野 諤 治 郎

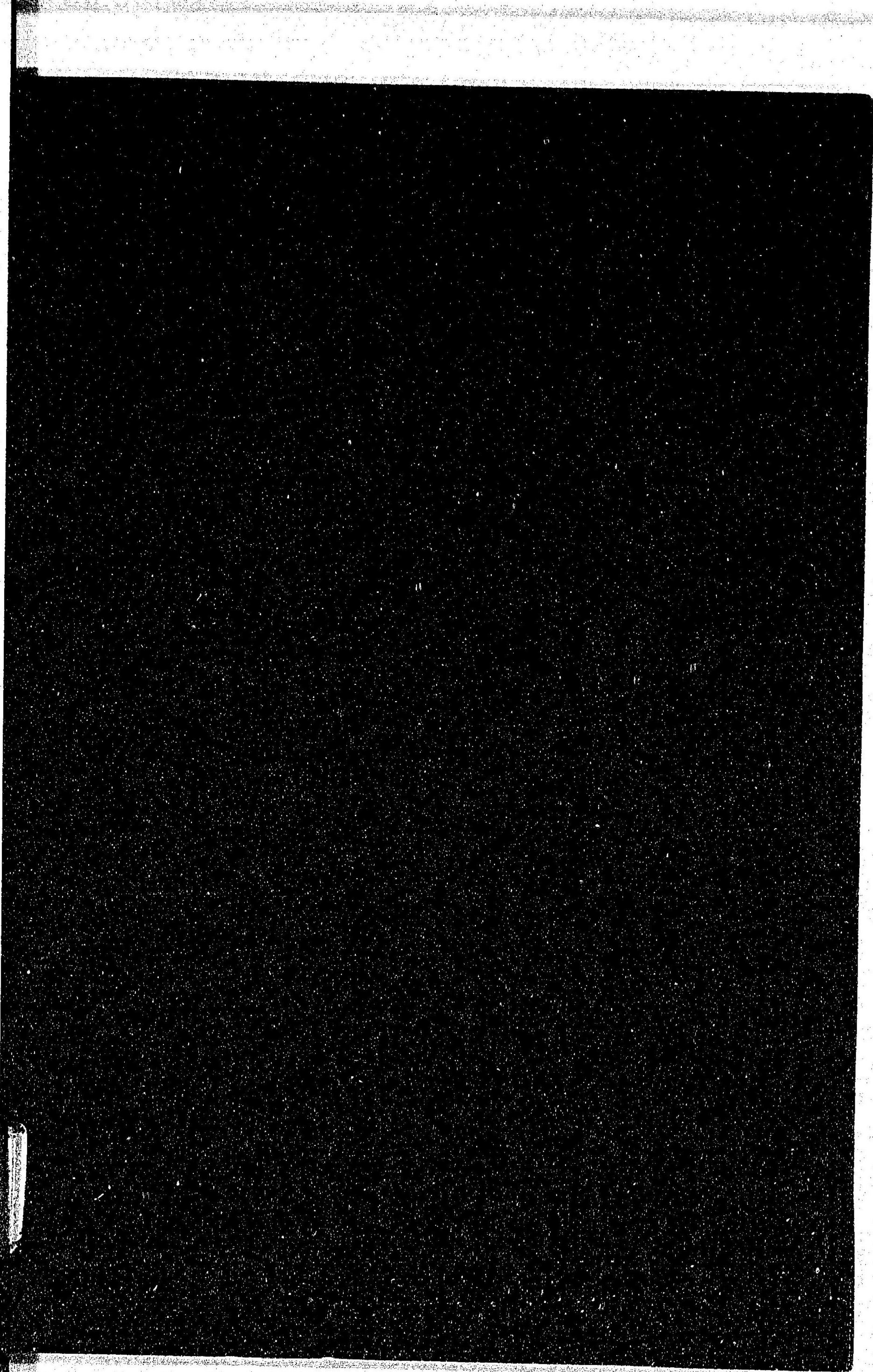
日本橋區兜町二番地東京製紙分社

製 紙 分 社

日本橋區兜町二番地







33  
438

M

057569-000-3

33-438

動物学研究用薬剤便覧

藤田 経信/訳

M29

CAR-0155



